

消 防 予 第 79 号  
平成 31 年 4 月 18 日

各 都 道 府 県 知 事 }  
各 指 定 都 市 市 長 } 殿

消 防 庁 次 長  
( 公 印 省 略 )

「消防用設備等の点検の基準及び消防用設備等点検結果報告書に添付する点検票の様式の一部を改正する件」及び「消防法施行規則第三十一条の六第一項及び第三項の規定に基づく消防用設備等又は特殊消防用設備等の種類及び点検内容に応じて行う点検の期間、点検の方法並びに点検の結果についての報告書の様式の一部を改正する件」の公布について

「消防用設備等の点検の基準及び消防用設備等点検結果報告書に添付する点検票の様式の一部を改正する件」（平成 31 年消防庁告示第 5 号）及び「消防法施行規則第三十一条の六第一項及び第三項の規定に基づく消防用設備等又は特殊消防用設備等の種類及び点検内容に応じて行う点検の期間、点検の方法並びに点検の結果についての報告書の様式の一部を改正する件」（平成 31 年消防庁告示第 6 号）が平成 31 年 4 月 18 日に公布されました。

貴職におかれましては、下記事項に留意の上、その運用に十分配慮されるとともに、各都道府県知事におかれましては、貴都道府県内の市町村（消防の事務を処理する一部事務組合等を含む。）に対しても、この旨周知されるようお願いいたします。

## 記

### 第一 点検結果報告書様式及び点検票様式における印鑑の簡素化について

消防用設備等の点検結果報告書様式及び点検票様式において、報告義務者である防火対象物の関係者以外の者にまで押印を求めているところ、当該者については消防機関において本人確認を行う法的必要性が無いこと等を踏まえ、当該者の押印を不要とし、㊟マークを削除することとしたこと。

### 第二 点検結果報告書様式における記載内容の見直しについて

点検結果報告書様式において、点検結果報告時に必ずしも確認の必要がない項目や記載すべき内容が明確でない項目があったこと等を踏まえ、点検結果報

告書様式の記載内容の見直しを行うこととしたこと。

### 第三 工業標準化法の一部改正に伴う改正について

不正競争防止法等の一部を改正する法律（平成 30 年法律第 33 号。平成 31 年 7 月 1 日施行予定。）による工業標準化法の一部改正に伴い、各様式備考中「日本工業規格」を「日本産業規格」に改めることとしたこと。

### 第四 施行期日等に関する事項

- 1 第一及び第二の改正は、公布の日から施行することとしたこと。
- 2 第三の改正は、平成 31 年 7 月 1 日から施行することとしたこと。
- 3 改正後の各様式は、前 2 項の規定にかかわらず、平成 31 年 9 月 30 日までの間は、なお従前の例によることとしたこと。

○消防庁告示第五号

平成十六年消防庁告示第九号（消防法施行規則第三十一条の六第一項及び第三項の規定に基づく消防用設備等又は特殊消防用設備等の種類及び点検内容に依じて行う点検の期間、点検の方法並びに点検の結果についての報告書の様式）第四の規定に基づき、昭和五十年消防庁告示第十四号（消防用設備等の点検の基準及び消防用設備等点検結果報告書に添付する点検票の様式）の一部を次のように改正する。

平成三十一年四月十八日

消防庁長官 黒田武一郎

次の表により、改正前欄に掲げる規定の破線で囲んだ部分をこれに順次対応する改正後欄に掲げる規定の破線で囲んだ部分のように改める。

改正後

改正前

別記様式第1

(その1)

消火器具点検票																																																																																																																																																																																												
名称	所在	点検種別	機器点検 氏名	点検年月日	年	月	日	TEL	防火 管理者 立会者	措置内容																																																																																																																																																																																		
											点検者 所属会社	社名 住所																																																																																																																																																																																
点検項目																																																																																																																																																																																												
<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">設置場所</th> <th colspan="6">点検結果</th> <th rowspan="2">措置内容</th> </tr> <tr> <th>A</th> <th>B</th> <th>C</th> <th>D</th> <th>E</th> <th>F</th> <th>判定</th> <th>不良内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>設置間隔</td> <td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>設置応答性</td> <td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>状況耐震措置</td> <td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>表示・標識</td> <td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>本体容器</td> <td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>安全栓の封栓</td> <td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>安全全検</td> <td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>使用済みの表示装置</td> <td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>押し金具・レバー等</td> <td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>キヤーツ</td> <td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>ホース</td> <td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>ノズル・ホーン・ノズル栓</td> <td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>指示圧力計</td> <td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>圧力調整器</td> <td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>圧力調整器</td> <td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>安全全保</td> <td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>車輪(車載式)</td> <td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>ガス導入管(車載式)</td> <td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>											設置場所	点検結果						措置内容	A	B	C	D	E	F	判定	不良内容	設置間隔									設置応答性									状況耐震措置									表示・標識									本体容器									安全栓の封栓									安全全検									使用済みの表示装置									押し金具・レバー等									キヤーツ									ホース									ノズル・ホーン・ノズル栓									指示圧力計									圧力調整器									圧力調整器									安全全保									車輪(車載式)									ガス導入管(車載式)								
設置場所	点検結果						措置内容																																																																																																																																																																																					
	A	B	C	D	E	F		判定	不良内容																																																																																																																																																																																			
設置間隔																																																																																																																																																																																												
設置応答性																																																																																																																																																																																												
状況耐震措置																																																																																																																																																																																												
表示・標識																																																																																																																																																																																												
本体容器																																																																																																																																																																																												
安全栓の封栓																																																																																																																																																																																												
安全全検																																																																																																																																																																																												
使用済みの表示装置																																																																																																																																																																																												
押し金具・レバー等																																																																																																																																																																																												
キヤーツ																																																																																																																																																																																												
ホース																																																																																																																																																																																												
ノズル・ホーン・ノズル栓																																																																																																																																																																																												
指示圧力計																																																																																																																																																																																												
圧力調整器																																																																																																																																																																																												
圧力調整器																																																																																																																																																																																												
安全全保																																																																																																																																																																																												
車輪(車載式)																																																																																																																																																																																												
ガス導入管(車載式)																																																																																																																																																																																												

- 備考
- 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
  - 2 消火器具の種別欄は、該当するものについて記入すること。Aは粉末消火器、Bは泡消火器、Cは酸化炭素消火器、Dは二酸化炭素消火器、Eはハロゲン化物消火器、Fは水消火器をいう。
  - 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は不良個数を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
  - 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
  - 5 措置内容欄には、点検の要措置した内容を記入すること。

別記様式第1

(その1)

消火器具点検票																																																																																																																																																																																												
名称	所在	点検種別	機器点検 資格 番号 氏名	点検年月日	年	月	日	TEL	防火 管理者 立会者	措置内容																																																																																																																																																																																		
											点検者 所属会社	社名 住所																																																																																																																																																																																
点検項目																																																																																																																																																																																												
<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">設置場所</th> <th colspan="6">点検結果</th> <th rowspan="2">措置内容</th> </tr> <tr> <th>A</th> <th>B</th> <th>C</th> <th>D</th> <th>E</th> <th>F</th> <th>判定</th> <th>不良内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>設置間隔</td> <td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>設置応答性</td> <td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>状況耐震措置</td> <td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>表示・標識</td> <td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>本体容器</td> <td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>安全栓の封栓</td> <td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>安全全検</td> <td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>使用済みの表示装置</td> <td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>押し金具・レバー等</td> <td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>キヤーツ</td> <td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>ホース</td> <td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>ノズル・ホーン・ノズル栓</td> <td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>指示圧力計</td> <td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>圧力調整器</td> <td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>圧力調整器</td> <td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>安全全保</td> <td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>車輪(車載式)</td> <td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>ガス導入管(車載式)</td> <td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>											設置場所	点検結果						措置内容	A	B	C	D	E	F	判定	不良内容	設置間隔									設置応答性									状況耐震措置									表示・標識									本体容器									安全栓の封栓									安全全検									使用済みの表示装置									押し金具・レバー等									キヤーツ									ホース									ノズル・ホーン・ノズル栓									指示圧力計									圧力調整器									圧力調整器									安全全保									車輪(車載式)									ガス導入管(車載式)								
設置場所	点検結果						措置内容																																																																																																																																																																																					
	A	B	C	D	E	F		判定	不良内容																																																																																																																																																																																			
設置間隔																																																																																																																																																																																												
設置応答性																																																																																																																																																																																												
状況耐震措置																																																																																																																																																																																												
表示・標識																																																																																																																																																																																												
本体容器																																																																																																																																																																																												
安全栓の封栓																																																																																																																																																																																												
安全全検																																																																																																																																																																																												
使用済みの表示装置																																																																																																																																																																																												
押し金具・レバー等																																																																																																																																																																																												
キヤーツ																																																																																																																																																																																												
ホース																																																																																																																																																																																												
ノズル・ホーン・ノズル栓																																																																																																																																																																																												
指示圧力計																																																																																																																																																																																												
圧力調整器																																																																																																																																																																																												
圧力調整器																																																																																																																																																																																												
安全全保																																																																																																																																																																																												
車輪(車載式)																																																																																																																																																																																												
ガス導入管(車載式)																																																																																																																																																																																												

- 備考
- 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
  - 2 消火器具の種別欄は、該当するものについて記入すること。Aは粉末消火器、Bは泡消火器、Cは酸化炭素消火器、Dは二酸化炭素消火器、Eはハロゲン化物消火器、Fは水消火器をいう。
  - 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は不良個数を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
  - 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
  - 5 措置内容欄には、点検の要措置した内容を記入すること。



別記様式第2

(その1)

屋内消火栓設備点検票										
名称	防火管理者 立会者									
所在	点検年月日		年 月 日 ~ 年 月 日							
点検種別	機器・総合 氏名	点検者 所属会社	社名	TEL						
点検者	製造者名		電動機 型式等							
点検名	ポンプ	型式等								
点検項目										
機器 点検 結果 措置内容										
種別・容量等の内容 判定 不良内容										
貯水	槽	種別								
水	量	m <sup>3</sup>								
水	状									
給水	水	装置								
源	水	位置								
圧	力	計								
パ	ル	ン								
加圧ポンプの制御装置										
加圧ポンプ	電動機	電圧計・電流計	V A							
送水	制御機	開閉器・スイッチ類	A							
水	制御	ヒューズ類	A							
方	表	継電器								
装	示	指示灯								
置	結	線接続								
式	接	地	種接地							
	子	備品等								

- 備考
- 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
  - 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
  - 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
  - 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
  - 5 措置内容欄には、点検の措置した内容を記入すること。

別記様式第2

(その1)

屋内消火栓設備点検票										
名称	防火管理者 立会者									
所在	点検年月日		年 月 日 ~ 年 月 日							
点検種別	機器・総合 番号	点検者 所属会社	社名	TEL						
点検者	製造者名		電動機 型式等							
点検名	ポンプ	型式等								
点検項目										
機器 点検 結果 措置内容										
種別・容量等の内容 判定 不良内容										
貯水	槽	種別								
水	量	m <sup>3</sup>								
水	状									
給水	水	装置								
源	水	位置								
圧	力	計								
パ	ル	ン								
加圧ポンプの制御装置										
加圧ポンプ	電動機	電圧計・電流計	V A							
送水	制御機	開閉器・スイッチ類	A							
水	制御	ヒューズ類	A							
方	表	継電器								
装	示	指示灯								
置	結	線接続								
式	接	地	種接地							
	子	備品等								

- 備考
- 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
  - 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
  - 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
  - 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
  - 5 措置内容欄には、点検の措置した内容を記入すること。

別記様式第2

屋内消火栓設備 (その2)

加圧ポンプ送水装置	起動装置		配管		減圧のための措置		MPa			
	直接操作部	周囲の状況	周囲の状況	性能	性能	形式				
電	回	軸	軸	形						
機	軸	受	継	手						
機				形						
外	回	転	軸							
ボ	軸	受	部							
ラ	ン	ド	部							
フ	ラ	ン	部							
フ	ラ	ン	部							
性	連	成	計・圧	力	計					
呼	水		能		MPa	L/min				
バ	ル	フ	槽			L				
水	自	動	給	水	装	置				
装	減	水	警	報	装	置				
置	フ	ー	ト	弁						
性	能	能	試	験	装	置				
高	架	水	槽	方	式					
減	圧	の	た	め	の	措	置			
							MPa			

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。  
 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。  
 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。  
 4 選択表のある欄は、該当事項に○印を付すこと。  
 5 措置内容欄には、点検の措置置した内容を記入すること。

別記様式第2

屋内消火栓設備 (その2)

加圧ポンプ送水装置	起動装置		配管		減圧のための措置		MPa			
	直接操作部	周囲の状況	周囲の状況	性能	性能	形式				
電	回	軸	軸	形						
機	軸	受	継	手						
機				形						
外	回	転	軸							
ボ	軸	受	部							
ラ	ン	ド	部							
フ	ラ	ン	部							
フ	ラ	ン	部							
性	連	成	計・圧	力	計					
呼	水		能		MPa	ℓ/min				
バ	ル	フ	槽			ℓ				
水	自	動	給	水	装	置				
装	減	水	警	報	装	置				
置	フ	ー	ト	弁						
性	能	能	試	験	装	置				
高	架	水	槽	方	式					
減	圧	の	た	め	の	措	置			
							MPa			

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。  
 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。  
 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。  
 4 選択表のある欄は、該当事項に○印を付すこと。  
 5 措置内容欄には、点検の措置置した内容を記入すること。



別記様式第3

## スプリンクラー設備点検票

(その1)

名称				防火	
所在				管理者	
点検種別	機器・総合	点検年月日	年 月 日	立会者	
点検者	氏名	点検者所属会社	社名	住所	T E L
点検設備名	ポンプ	製造者名	電動機・内蔵機器	製造者名	型式等
	型式等				
点検項目	機器	点検結果		不良内容	措置内容
		種別・容量等の内容	判定		
貯水槽	種別				
水量	m <sup>3</sup>				
水源					
水					
源					
(水道の用に供給する水管を水源とするものを除く。)					
給水装置					
水位計					
圧力計					
バルブ類					
周囲の状況					
電動機					
外形					
表示					
電圧計・電流計	V	A			
回転計	r/min				
開閉器・スイッチ類					
ヒューズ類	A				
継電器					
表示灯					
制御線					
接地					
種接地					
予備品等					

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
- 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 強圧装置のある種は、該当事項に○印を付すこと。
- 5 措置内容欄には、点検の措置した内容を記入すること。

別記様式第3

## スプリンクラー設備点検票

(その1)

名称				防火	
所在				管理者	
点検種別	機器・総合	点検年月日	年 月 日	立会者	
点検者	資格 番号	点検者所属会社	社名	住所	T E L
点検設備名	ポンプ	製造者名	電動機・内蔵機器	製造者名	型式等
	型式等				
点検項目	機器	点検結果		不良内容	措置内容
		種別・容量等の内容	判定		
貯水槽	種別				
水量	m <sup>3</sup>				
水源					
水					
源					
(水道の用に供給する水管を水源とするものを除く。)					
給水装置					
水位計					
圧力計					
バルブ類					
周囲の状況					
電動機					
外形					
表示					
電圧計・電流計	V	A			
回転計	r/min				
開閉器・スイッチ類					
ヒューズ類	A				
継電器					
表示灯					
制御線					
接地					
種接地					
予備品等					

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
- 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 強圧装置のある種は、該当事項に○印を付すこと。
- 5 措置内容欄には、点検の措置した内容を記入すること。



別記様式第3

スプリンクラー設備(その3)

配管等	管継手								
	支持金具・つり金具								
	パルゾ								
	ろ過装置								
	逃し配管								
	流水検知装置二次側配管								
	標識								
	周囲の状況								
	外形								
	送水口								
スプリンクラーヘッド	外感熱障害								
	散水分布障害								
	未警戒部分								
	適応性								
	パルゾ本体等								
	リターデインゾ・チャンバー								
	圧力スイッチ	設定圧力 MPa	作動圧力 MPa						
	音響警報装置・表示装置								
	減圧警報装置								
	一斉開放弁(電磁弁を含む)								
排水検知装置	排水検知装置								
	音響警報装置・表示装置								
	減圧警報装置								
	一斉開放弁(電磁弁を含む)								
	排水								
	補助散水栓箱								
	ホース・ノズル	ホース m×	ノズル径 mm						
	操作性能								
	使用方法的表示								
	周囲の状況								
降下装置									
耐震措置									

備考

- この用紙の大きさは、日本産業規格A4とする。
- 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
- 措置内容欄には、点検の整備置した内容を記入すること。

別記様式第3

スプリンクラー設備(その3)

配管等	管継手								
	支持金具・つり金具								
	パルゾ								
	ろ過装置								
	逃し配管								
	流水検知装置二次側配管								
	標識								
	周囲の状況								
	外形								
	送水口								
スプリンクラーヘッド	外感熱障害								
	散水分布障害								
	未警戒部分								
	適応性								
	パルゾ本体等								
	リターデインゾ・チャンバー								
	圧力スイッチ	設定圧力 MPa	作動圧力 MPa						
	音響警報装置・表示装置								
	減圧警報装置								
	一斉開放弁(電磁弁を含む)								
排水検知装置	排水検知装置								
	音響警報装置・表示装置								
	減圧警報装置								
	一斉開放弁(電磁弁を含む)								
	排水								
	補助散水栓箱								
	ホース・ノズル	ホース m×	ノズル径 mm						
	操作性能								
	使用方法的表示								
	周囲の状況								
降下装置									
耐震措置									

備考

- この用紙の大きさは、日本工業規格A4とする。
- 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
- 措置内容欄には、点検の整備置した内容を記入すること。

別記様式第3

スプリンクラー設備(その4)

総 合 点 検					
閉鎖型スプリンクラー設備	加圧送水装置				
	表示・警報等				
ポンプ方式	電動機等の運転電流	A			
	運転状況				
減圧のための措置	放水圧力	MPa			
	表示・警報等				
高架水槽	放水圧力	MPa			
	減圧のための措置				
本方道連結式	放水圧力	MPa			
	減圧のための措置				
ポンプ方式	加圧送水装置				
	表示・警報等				
電動機等	電動機の運転電流	A			
	運転状況				
減圧のための措置	放水圧力				
	表示・警報等				
高架水槽	放水圧力				
	減圧のための措置				
本方道連結式	放水圧力				
	減圧のための措置				

備考 1 この用紙の大きさは、日本建築規格A4とすること。

備考 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。

備考 3 半尺欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。

備考 4 運転電流のある欄は、該当事項に○印を付すこと。

備考 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

別記様式第3

スプリンクラー設備(その4)

総 合 点 検					
閉鎖型スプリンクラー設備	加圧送水装置				
	表示・警報等				
ポンプ方式	電動機等の運転電流	A			
	運転状況				
減圧のための措置	放水圧力	MPa			
	表示・警報等				
高架水槽	放水圧力	MPa			
	減圧のための措置				
本方道連結式	放水圧力	MPa			
	減圧のための措置				
ポンプ方式	加圧送水装置				
	表示・警報等				
電動機等	電動機の運転電流	A			
	運転状況				
減圧のための措置	放水圧力				
	表示・警報等				
高架水槽	放水圧力				
	減圧のための措置				
本方道連結式	放水圧力				
	減圧のための措置				

備考 1 この用紙の大きさは、日本建築規格A4とすること。

備考 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。

備考 3 半尺欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。

備考 4 運転電流のある欄は、該当事項に○印を付すこと。

備考 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

別記様式第3

スプリンクラー設備(その5)

測定機器	ポンプ		加圧送水装置	電流	A	回転性能等	運転状況	放水	MPa	水量	L/min	減圧のための措置	放水	MPa	水量	L/min	減圧のための措置													
	機器名	型																式	校正年月日	製造者名	機器名	型	式	校正年月日	製造者名					
																										表示・警報等	水量	MPa	L/min	減圧のための措置

- 備考
- 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
  - 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
  - 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
  - 4 選択技のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
  - 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

別記様式第3

スプリンクラー設備(その5)

測定機器	ポンプ		加圧送水装置	電流	A	回転性能等	運転状況	放水	MPa	水量	L/min	減圧のための措置	放水	MPa	水量	L/min	減圧のための措置													
	機器名	型																式	校正年月日	製造者名	機器名	型	式	校正年月日	製造者名					
																										表示・警報等	水量	MPa	L/min	減圧のための措置

- 備考
- 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
  - 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
  - 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
  - 4 選択技のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
  - 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

別記様式第4

(その1)

水噴霧消火設備点検票										
名称	防火管理									
所在	防火管理者	立会者								
点検種別	機器・総合	点検年月日	年	月	日	TEL	TEL	年	月	日
点検者	氏名	点検者所属会社	社名	住所						
点検設備名	ポンプ	製造者名	電動機	製造者名						
	型式等	型式等	型式等	型式等						
点検項目										
機器点検										
貯水	槽	種別	量	判定	不良内容	措置内容				
水			m <sup>3</sup>							
給水	装置	位置								
源	水	圧力	計							
	圧力	計								
	パル	フ	類							
	周囲	の	状況							
	外	形								
加ボ	電	表	示							
圧	電	圧	計・電	V	A					
送	機	開	閉器・ス							
水	機	開	閉器・ス							
方	の	開	閉器・ス							
式	ヒ	ュ	ー	A						
	制	電	器							
	御	示	灯							
	装	接	地							
	子	備	品							

- 備考
- 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
  - 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
  - 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
  - 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
  - 5 措置内容欄には、点検の票措置した内容を記入すること。

別記様式第4

(その1)

水噴霧消火設備点検票										
名称	防火管理									
所在	防火管理者	立会者								
点検種別	資格	番号	点検者所属会社	社名	住所	TEL	TEL	年	月	日
点検者	氏名	①	点検者所属会社	住所						
点検設備名	ポンプ	製造者名	電動機	製造者名						
	型式等	型式等	型式等	型式等						
点検項目										
機器点検										
貯水	槽	種別	量	判定	不良内容	措置内容				
水			m <sup>3</sup>							
給水	装置	位置								
源	水	圧力	計							
	圧力	計								
	パル	フ	類							
	周囲	の	状況							
	外	形								
加ボ	電	表	示							
圧	電	圧	計・電	V	A					
送	機	開	閉器・ス							
水	機	開	閉器・ス							
方	の	開	閉器・ス							
式	ヒ	ュ	ー	A						
	制	電	器							
	御	示	灯							
	装	接	地							
	子	備	品							

- 備考
- 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
  - 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
  - 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
  - 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
  - 5 措置内容欄には、点検の票措置した内容を記入すること。



別記様式第4

水噴霧消火設備 (その3)

外形									
水噴霧器									
ヘッド									
散水分布									
警戒部分									
バルブ本体等									
リカーチャージング・チャージング									
MPa									
水流力検知装置									
圧力検知装置									
圧力スロット									
MPa									
音響警報装置・表示装置									
一斉開放弁 (電磁弁を含む)									
排水溝・集水管									
排水									
設置									
排水									
消火ピット									
付属									
警指									
置									
総									
合									
点									
検									
置									
加圧送水装置									
電動性能等									
表示・警報等									
電動機の運転電流									
A									
運転状況									
一斉開放弁									
放水									
力									
減圧のための措置									
表示・警報等									
高梁式									
一斉開放弁									
放水									
力									
減圧のための措置									
備考									
機器名									
型									
式									
校正年月日									
製造者名									
機器名									
型									
式									
校正年月日									
製造者名									

備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。

2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。

3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。

4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。

5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

別記様式第4

水噴霧消火設備 (その3)

外形									
水噴霧器									
ヘッド									
散水分布									
警戒部分									
バルブ本体等									
MPa									
水流力検知装置									
圧力検知装置									
圧力スロット									
MPa									
音響警報装置・表示装置									
一斉開放弁 (電磁弁を含む)									
排水溝・集水管									
排水									
設置									
排水									
消火ピット									
付属									
警指									
置									
総									
合									
点									
検									
置									
加圧送水装置									
電動性能等									
表示・警報等									
電動機の運転電流									
A									
運転状況									
一斉開放弁									
放水									
力									
減圧のための措置									
表示・警報等									
高梁式									
一斉開放弁									
放水									
力									
減圧のための措置									
備考									
機器名									
型									
式									
校正年月日									
製造者名									
機器名									
型									
式									
校正年月日									
製造者名									

備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。

2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。

3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。

4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。

5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

別記様式第5

(その1)

泡消火設備点検票									
名称	防火管理者		防火立会者						
所在									
点検種別	機器・総合	点検年月日	年	月	日	日	TEL		
点検者	氏名	点検者所属会社	社名	TEL					
点検者	資格番号	点検者所属会社	住所						
点検名	ポンプ	製造者名	型式等	電動機	型式等	泡消火薬剤混合装置	型式等	製造者名	
点検項目									
機器点検									
貯水	槽量	種別	m <sup>3</sup>						
水	水	水	水	水	水	水	水	水	水
給水	水	水	水	水	水	水	水	水	水
源	水	水	水	水	水	水	水	水	水
圧	カ	力	計	計	計	計	計	計	計
パ	ル	フ	ノ	フ	ノ	フ	ノ	フ	ノ
周囲の状況									
外形									
表示									
加	電	圧	計	・	電	流	計	V	A
圧	電	機	の	制	御	機	器	ス	イ
送	ヒ	ュ	ー	ズ	類	A			
水	ヒ	ュ	ー	ズ	類	A			
装	ヒ	ュ	ー	ズ	類	A			
置	ヒ	ュ	ー	ズ	類	A			
方	ヒ	ュ	ー	ズ	類	A			
式	ヒ	ュ	ー	ズ	類	A			
予	ヒ	ュ	ー	ズ	類	A			
備	ヒ	ュ	ー	ズ	類	A			
品	ヒ	ュ	ー	ズ	類	A			
等	ヒ	ュ	ー	ズ	類	A			

備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。

備考 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。

備考 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。

備考 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。

備考 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

別記様式第5

(その1)

泡消火設備点検票									
名称	防火管理者		防火立会者						
所在									
点検種別	機器・総合	点検年月日	年	月	日	日	TEL		
点検者	氏名	点検者所属会社	社名	TEL					
点検者	資格番号	点検者所属会社	住所						
点検名	ポンプ	製造者名	型式等	電動機	型式等	泡消火薬剤混合装置	型式等	製造者名	
点検項目									
機器点検									
貯水	槽量	種別	m <sup>3</sup>						
水	水	水	水	水	水	水	水	水	水
給水	水	水	水	水	水	水	水	水	水
源	水	水	水	水	水	水	水	水	水
圧	カ	力	計	計	計	計	計	計	計
パ	ル	フ	ノ	フ	ノ	フ	ノ	フ	ノ
周囲の状況									
外形									
表示									
加	電	圧	計	・	電	流	計	V	A
圧	電	機	の	制	御	機	器	ス	イ
送	ヒ	ュ	ー	ズ	類	A			
水	ヒ	ュ	ー	ズ	類	A			
装	ヒ	ュ	ー	ズ	類	A			
置	ヒ	ュ	ー	ズ	類	A			
方	ヒ	ュ	ー	ズ	類	A			
式	ヒ	ュ	ー	ズ	類	A			
予	ヒ	ュ	ー	ズ	類	A			
備	ヒ	ュ	ー	ズ	類	A			
品	ヒ	ュ	ー	ズ	類	A			
等	ヒ	ュ	ー	ズ	類	A			

備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。

備考 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。

備考 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。

備考 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。

備考 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。



別記様式第5

泡消火設備 (その3)

泡消火設備	消火薬剤貯蔵槽				
	消火薬剤計	L			
泡消火薬剤等	圧力計	MPa			
	バルブ類				
混合装置等	外	形			
	薬剤混合装置				
泡消火薬剤等	加圧送液装置				
	外	形			
泡放出口	泡放出口	形			
	未警戒部分				
泡放出口	バルブ本体等	MPa			
	リターンバルブ・チェンバー				
圧力検知装置・表示装置	圧力検知装置	設定圧力 MPa	作動圧力 MPa		
	音響警報装置・表示装置				
一斉開放弁 (電磁弁を含む。)					
防護区画 (高圧泡を用いる設備に限る。)					
開口部の自動閉鎖装置 (高圧泡を用いる設備に限る。)					
非常停止装置 (高圧泡を用いる設備に限る。)					
泡放射用器具格納箱等	周囲の状況				
	泡放射用器具格納箱	外形			
泡放射用器具格納箱等	ホース	外形	ホース m ×	ノズル径 mm	
	ホース接続口	ホースの耐圧性能			
耐震措置	閉弁				
	表示灯				

- 備考
- 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
  - 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
  - 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
  - 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
  - 5 措置内容欄には、点検の事前置した内容を記入すること。

別記様式第5

泡消火設備 (その3)

泡消火設備	消火薬剤貯蔵槽				
	消火薬剤計	ℓ			
泡消火薬剤等	圧力計	MPa			
	バルブ類				
混合装置等	外	形			
	薬剤混合装置				
泡消火薬剤等	加圧送液装置				
	外	形			
泡放出口	泡放出口	形			
	未警戒部分				
泡放出口	バルブ本体等	MPa			
	リターンバルブ・チェンバー				
圧力検知装置・表示装置	圧力検知装置	設定圧力 MPa	作動圧力 MPa		
	音響警報装置・表示装置				
一斉開放弁 (電磁弁を含む。)					
防護区画 (高圧泡を用いる設備に限る。)					
開口部の自動閉鎖装置 (高圧泡を用いる設備に限る。)					
非常停止装置 (高圧泡を用いる設備に限る。)					
泡放射用器具格納箱等	周囲の状況				
	泡放射用器具格納箱	外形			
泡放射用器具格納箱等	ホース	外形	ホース m ×	ノズル径 mm	
	ホース接続口	ホースの耐圧性能			
耐震措置	閉弁				
	表示灯				

- 備考
- 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
  - 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
  - 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
  - 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
  - 5 措置内容欄には、点検の事前置した内容を記入すること。

別記様式第5

泡消火設備 (その4)

総合点検										
固定式の泡消火設備	ポンプ方式	駆動性能等	加圧送水装置							
		電動機の運転電流	表示・警報等							
	ポンプ方式	運転状況	減圧のための措置							
		一斉開放弁	表示・警報等							
	高架構造方式等	分布等	低発泡を用いるもの							
		減圧のための措置	高発泡を用いるもの							
	移動式の泡消火設備	ポンプ方式	駆動性能等	加圧送水装置						
			電動機の運転電流	表示・警報等						
	高架構造方式等	ポンプ方式	運転状況	減圧のための措置						
			減圧のための措置	表示・警報等						
測定機器	機器名	型	式	校正年月日	製造者名	機器名	型	式	校正年月日	製造者名

- 備考
- この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
  - 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
  - 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
  - 識別記のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
  - 措置内容欄には、点検の措置とした内容を記入すること。

別記様式第5

泡消火設備 (その4)

総合点検										
固定式の泡消火設備	ポンプ方式	駆動性能等	加圧送水装置							
		電動機の運転電流	表示・警報等							
	ポンプ方式	運転状況	減圧のための措置							
		一斉開放弁	表示・警報等							
	高架構造方式等	分布等	低発泡を用いるもの							
		減圧のための措置	高発泡を用いるもの							
	移動式の泡消火設備	ポンプ方式	駆動性能等	加圧送水装置						
			電動機の運転電流	表示・警報等						
	高架構造方式等	ポンプ方式	運転状況	減圧のための措置						
			減圧のための措置	表示・警報等						
測定機器	機器名	型	式	校正年月日	製造者名	機器名	型	式	校正年月日	製造者名

- 備考
- この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
  - 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
  - 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
  - 識別記のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
  - 措置内容欄には、点検の措置とした内容を記入すること。



別記様式第6

不活性ガス消火設備 (その2)

選 択 弁	本 機 開 放 装 置	外 形 示 能 機 形						
		外 形 機 形	電 気 式 機 形	ガ ス 圧 式 機 形	外 形 機 形			
操作管・逆止弁		機 能						
手 動 式 起 動 装 置		周 囲 の 状 況 箱						
起 動 装 置		換 気 機						
自 動 装 置		電 源 表 示 灯						
自 動 装 置		音 響 報 警 起 動 用 ス イ ッ チ						
自 動 装 置		放 出 用 ・ 非 常 停 止 用 ス イ ッ チ						
自 動 装 置		保 護 カ バ ー 灯						
自 動 装 置		火 災 感 知 装 置	専 用	兼 用				
自 動 装 置		自 動 ・ 手 動 切 替 装 置						
自 動 装 置		自 動 ・ 手 動 切 替 表 示 灯						
警 報 装 置		外 形 機 形						
警 報 装 置		音 響 報 警 機 形						
警 報 装 置		音 声 の 状 況 報 告						
周 囲 の 状 況 報 告		外 形 機 形						
周 囲 の 状 況 報 告		表 示 機 形						
電 源 表 示 機 形		計 測 機 形			V			
開 閉 器 ・ ス イ ッ チ 類		開 閉 器 ・ ス イ ッ チ 類						
ヒ ュ ー ス イ ッ チ 類		ヒ ュ ー ス イ ッ チ 類			A			
繼 電 器		繼 電 器						
接 線 接 地		接 線 接 地						
接 線 接 地		接 線 接 地						
遅 延 装 置		遅 延 装 置			秒			
自 動 ・ 手 動 切 替 機 能		自 動 ・ 手 動 切 替 機 能						
放 出 用 音 響 報 警 機 能		放 出 用 音 響 報 警 機 能						
制 御 盤 用 音 響 報 警 機 能		制 御 盤 用 音 響 報 警 機 能						
予 備 品 等		予 備 品 等						

備考

- 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
- 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 選択枚のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
- 5 措置内容欄には、点検の措置置した内容を記入すること。

別記様式第6

不活性ガス消火設備 (その2)

選 択 弁	本 機 開 放 装 置	外 形 示 能 機 形						
		外 形 機 形	電 気 式 機 形	ガ ス 圧 式 機 形	外 形 機 形			
操作管・逆止弁		機 能						
手 動 式 起 動 装 置		周 囲 の 状 況 箱						
起 動 装 置		換 気 機						
自 動 装 置		電 源 表 示 灯						
自 動 装 置		音 響 報 警 起 動 用 ス イ ッ チ						
自 動 装 置		放 出 用 ・ 非 常 停 止 用 ス イ ッ チ						
自 動 装 置		保 護 カ バ ー 灯						
自 動 装 置		火 災 感 知 装 置	専 用	兼 用				
自 動 装 置		自 動 ・ 手 動 切 替 装 置						
自 動 装 置		自 動 ・ 手 動 切 替 表 示 灯						
警 報 装 置		外 形 機 形						
警 報 装 置		音 響 報 警 機 形						
周 囲 の 状 況 報 告		音 声 の 状 況 報 告						
外 形 機 形		外 形 機 形						
電 源 表 示 機 形		計 測 機 形			V			
開 閉 器 ・ ス イ ッ チ 類		開 閉 器 ・ ス イ ッ チ 類						
ヒ ュ ー ス イ ッ チ 類		ヒ ュ ー ス イ ッ チ 類			A			
繼 電 器		繼 電 器						
接 線 接 地		接 線 接 地						
接 線 接 地		接 線 接 地						
遅 延 装 置		遅 延 装 置			秒			
自 動 ・ 手 動 切 替 機 能		自 動 ・ 手 動 切 替 機 能						
放 出 用 音 響 報 警 機 能		放 出 用 音 響 報 警 機 能						
制 御 盤 用 音 響 報 警 機 能		制 御 盤 用 音 響 報 警 機 能						
予 備 品 等		予 備 品 等						

備考

- 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
- 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 選択枚のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
- 5 措置内容欄には、点検の措置置した内容を記入すること。

別記様式第6

不活性ガス消火設備 (その3)

配管	継手			
管	支持金具・つり金具			
等	閉止弁			
配管の安全装置等	安全装置板			
消火剤等排出措置				
圧力上昇防止措置				
放出表示灯				
噴射ヘッド	外形			
防	放射障害等			
護	区画変更等			
区画	開口部			
画	閉鎖装置			
面	電気で作動するもの			
	ガス圧で作動するもの			
防部	設定範囲			
護公	消火剤排出措置			
画に保	放出表示灯			
障安	外形			
接	警報装置			
する	音声警報			
措置	音声警報			
する	注意			
位置	注			
非常	外形			
電源	表示			
端子	電圧			
端	置			
切替	装置			
充電	装置			
装置	置			
接続	線			
接続	線			
状況	接続			
周囲	状況			
格納	状況			
ホース	箱			
スリ	箱			
ール	箱			
ル	箱			
ノズル	箱			
閉	箱			
閉	箱			
非	箱			
表示	箱			
灯・	箱			
標	箱			
識	箱			
(	箱			
移	箱			
動	箱			
式	箱			
式)	箱			
耐	箱			

備考

- 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とする。
- 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
- 5 措置内容欄には、点検の措置とした内容を記入すること。

別記様式第6

不活性ガス消火設備 (その3)

配管	継手			
管	支持金具・つり金具			
等	閉止弁			
配管の安全装置等	安全装置板			
消火剤等排出措置				
圧力上昇防止措置				
放出表示灯				
噴射ヘッド	外形			
防	放射障害等			
護	区画変更等			
区画	開口部			
画	閉鎖装置			
面	電気で作動するもの			
	ガス圧で作動するもの			
防部	設定範囲			
護公	消火剤排出措置			
画に保	放出表示灯			
障安	外形			
接	警報装置			
する	音声警報			
措置	音声警報			
する	注意			
位置	注			
非常	外形			
電源	表示			
端子	電圧			
端	置			
切替	装置			
充電	装置			
装置	置			
接続	線			
接続	線			
状況	接続			
周囲	状況			
格納	状況			
ホース	箱			
スリ	箱			
ール	箱			
ル	箱			
ノズル	箱			
閉	箱			
閉	箱			
非	箱			
表示	箱			
灯・	箱			
標	箱			
識	箱			
(	箱			
移	箱			
動	箱			
式	箱			
式)	箱			
耐	箱			

備考

- 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とする。
- 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
- 5 措置内容欄には、点検の措置とした内容を記入すること。

別記様式第6

不活性ガス消火設備（その4）

総合点検	
全滅放出方式・局所放出方式	警報装置 遅延装置 開口部の自動閉鎖装置等 起動装置・選択弁 配管・配管接続部 放出表示灯
局所放出方式	警報装置 起動装置・選択弁 配管・配管接続部
移動式	ホルース・ホルース接続部
備考	
測定機器	機器名 型式 校正年月日 製造者名 機器名 型式 校正年月日 製造者名

- 備考
- この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
  - 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
  - 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
  - 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
  - 措置内容欄には、点検の措置した内容を記入すること。

別記様式第6

不活性ガス消火設備（その4）

総合点検	
全滅放出方式・局所放出方式	警報装置 遅延装置 開口部の自動閉鎖装置等 起動装置・選択弁 配管・配管接続部 放出表示灯
局所放出方式	警報装置 起動装置・選択弁 配管・配管接続部
移動式	ホルース・ホルース接続部
備考	
測定機器	機器名 型式 校正年月日 製造者名 機器名 型式 校正年月日 製造者名

- 備考
- この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
  - 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
  - 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
  - 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
  - 措置内容欄には、点検の措置した内容を記入すること。







別記様式第7

ハロゲン化物消火設備 (その3)

配管等	支持金具・つり金具				
配管の安全装置等	安全装置				
	破壊板				
消火剤等	排出措置				
圧力上昇防止措置					
放出表示灯					
噴射ヘッド	外形				
	放射障害				
防区画変更等					
開口部の自動閉鎖装置	電気で作動するもの				
	ガス圧で作動するもの				
外形	形状				
	表示				
非常電源	端子電圧	V			
内蔵型	切断装置				
	充電装置				
結線	接続				
周囲の状況					
ホッパ	納箱				
	質量	m			
ホース	長さ				
	径				
表示灯・標識(移動式)					
耐震措置					

備考

- 1 この用紙の大きさは、日本建築規格A4にすること。
- 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
- 5 措置内容欄には、点検の添付置した内容を記入すること。

別記様式第7

ハロゲン化物消火設備 (その3)

配管等	支持金具・つり金具				
配管の安全装置等	安全装置				
	破壊板				
消火剤等	排出措置				
圧力上昇防止措置					
放出表示灯					
噴射ヘッド	外形				
	放射障害				
防区画変更等					
開口部の自動閉鎖装置	電気で作動するもの				
	ガス圧で作動するもの				
外形	形状				
	表示				
非常電源	端子電圧	V			
内蔵型	切断装置				
	充電装置				
結線	接続				
周囲の状況					
ホッパ	納箱				
	質量	m			
ホース	長さ				
	径				
表示灯・標識(移動式)					
耐震措置					

備考

- 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4にすること。
- 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
- 5 措置内容欄には、点検の添付置した内容を記入すること。

別記様式第7

ハロゲン化物消火設備 (その4)

総合検査									
警報装置	位置	秒							
全滅放出方式・局所放出方式	全滅放出方式								
警報装置	位置	秒							
開口部の自動閉鎖装置									
起動装置・選択弁									
配管・配管接続部									
放出表示灯									
警報装置	位置								
起動装置・選択弁									
配管・配管接続部									
移動式	ノズル開閉非								
ホース・ホース接続部									
備考									
機器名	型	式	校正年月日	製造者名	機器名	型	式	校正年月日	製造者名
測定機器									

- 備考
- 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とする。
  - 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
  - 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
  - 4 選択装置のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
  - 5 措置内容欄には、点検の整備置した内容を記入すること。

別記様式第7

ハロゲン化物消火設備 (その4)

総合検査									
警報装置	位置	秒							
全滅放出方式・局所放出方式	全滅放出方式								
警報装置	位置	秒							
開口部の自動閉鎖装置									
起動装置・選択弁									
配管・配管接続部									
放出表示灯									
警報装置	位置								
起動装置・選択弁									
配管・配管接続部									
移動式	ノズル開閉非								
ホース・ホース接続部									
備考									
機器名	型	式	校正年月日	製造者名	機器名	型	式	校正年月日	製造者名
測定機器									

- 備考
- 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とする。
  - 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
  - 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
  - 4 選択装置のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
  - 5 措置内容欄には、点検の整備置した内容を記入すること。







別記様式第8

粉未消火設備 (その3)

配管等	管	継手					
支持金具・つり金具							
配管の安全装置等	安全装置						
	破壊板						
放出	表示灯						
	形状						
噴射ヘッド	放射障害						
	形状						
防護区	変更等						
	形状						
開口部の自動閉鎖装置	電気で作動するもの						
	ガス圧で作動するもの						
外形	形状						
	表示						
非常電源(内蔵型)	端子電圧	V					
	充電装置						
充電線	接続線						
	状況						
収納箱	形状						
	容量	m					
表示灯・標識(移動式)	開弁						
	閉弁						
耐震措置							

- 備考
- この目録の大きさは、日本標準規格A4とすること。
  - 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
  - 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
  - 追加欄のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
  - 指図内容欄には、点検の添付画した内容を記入すること。

別記様式第8

粉未消火設備 (その3)

配管等	管	継手					
支持金具・つり金具							
配管の安全装置等	安全装置						
	破壊板						
放出	表示灯						
	形状						
噴射ヘッド	放射障害						
	形状						
防護区	変更等						
	形状						
開口部の自動閉鎖装置	電気で作動するもの						
	ガス圧で作動するもの						
外形	形状						
	表示						
非常電源(内蔵型)	端子電圧	V					
	充電装置						
充電線	接続線						
	状況						
収納箱	形状						
	容量	m					
表示灯・標識(移動式)	開弁						
	閉弁						
耐震措置							

- 備考
- この目録の大きさは、日本工業規格A4とすること。
  - 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
  - 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
  - 追加欄のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
  - 指図内容欄には、点検の添付画した内容を記入すること。

別記様式第 8 粉未消火設備 (その 4)

総 合 点 検									
全滅放出方式・局所放出方式	警 報 装 置	遅 延 装 置	秒						
全滅放出方式・局所放出方式	開口部の自動閉鎖装置等	起動装置・遅延装置							
局所放出方式	配管・配管接続部	配管・配管接続部							
移動式	放出表示灯	警 報 装 置							
ノズル開閉弁	起動装置・遅延装置	配管・配管接続部							
ホース・ホース接続部									
備 考									
機 器 名 型 式 校正年月日 製造者名									
測定機器									

備考 1 この目録の大きさは、日本工業規格A4とする。こと。  
 2 種別・容量等の内容は、該当するものについて記入すること。  
 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。  
 4 選択点検のある欄は、該当事項に○印を付すこと。  
 5 指置内容欄には、点検の察知した内容を記入すること。

別記様式第 8 粉未消火設備 (その 4)

総 合 点 検									
全滅放出方式・局所放出方式	警 報 装 置	遅 延 装 置	秒						
全滅放出方式・局所放出方式	開口部の自動閉鎖装置等	起動装置・遅延装置							
局所放出方式	配管・配管接続部	配管・配管接続部							
移動式	放出表示灯	警 報 装 置							
ノズル開閉弁	起動装置・遅延装置	配管・配管接続部							
ホース・ホース接続部									
備 考									
機 器 名 型 式 校正年月日 製造者名									
測定機器									

備考 1 この目録の大きさは、日本工業規格A4とする。こと。  
 2 種別・容量等の内容は、該当するものについて記入すること。  
 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。  
 4 選択点検のある欄は、該当事項に○印を付すこと。  
 5 指置内容欄には、点検の察知した内容を記入すること。



別記様式第9

(その1)

屋外消火栓設備点検票									
名称	点検年月日		社名	防火管理者		点検者		立会者	
所在			TEL						
点検種別	機器・総合	点検年月日	年 月 日	社名	TEL				
点検者	氏名	点検者所属会社	住所						
点検準備名	ポンプ	製造者名	型式等	電動機	製造者名	型式等			
点検項目				点検結果		措置内容			
機器点検				点検内容判定		不良内容			
貯水	槽	種別							
水	量		m <sup>3</sup>						
水	給水装置								
源	水	位置							
圧	力	計							
パ	ル	フ							
	周囲の状況								
	外形								
	表示								
加圧	電	圧	計・電	流	計		V	A	
送	機	の	開	閉	器	・	ス	イ	ツ
水	機	の	開	閉	器	・	ス	イ	ツ
カ	制	電	圧	計				A	
方	制	電	圧	計					
装	御	電	圧	計					
置	表	示	電	圧	計				
式	結	線	接	地					
	接	地							
	予	備	品						

備考

- この用紙の大きさは、日本産業規格A4とする。
- 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
- 措置内容欄には、点検の所措置した内容を記入すること。

別記様式第9

(その1)

屋外消火栓設備点検票									
名称	点検年月日		社名	防火管理者		点検者		立会者	
所在			TEL						
点検種別	機器・総合	点検年月日	年 月 日	社名	TEL				
点検者	氏名	点検者所属会社	住所						
点検準備名	ポンプ	製造者名	型式等	電動機	製造者名	型式等			
点検項目				点検結果		措置内容			
機器点検				点検内容判定		不良内容			
貯水	槽	種別							
水	量		m <sup>3</sup>						
水	給水装置								
源	水	位置							
圧	力	計							
パ	ル	フ							
	周囲の状況								
	外形								
	表示								
加圧	電	圧	計・電	流	計		V	A	
送	機	の	開	閉	器	・	ス	イ	ツ
水	機	の	開	閉	器	・	ス	イ	ツ
カ	制	電	圧	計				A	
方	制	電	圧	計					
装	御	電	圧	計					
置	表	示	電	圧	計				
式	結	線	接	地					
	接	地							
	予	備	品						

備考

- この用紙の大きさは、日本工業規格A4とする。
- 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
- 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。



別記様式第9

屋外消火栓設備 (その3)

位置・周囲の状況		屋外消火栓設備 (その3)	
屋外消火栓箱	形状		
表示	形		
ホース・ノズル	ホースの耐圧性能	ホース径 mm	
周囲の状況	形状		
屋外消火栓	形状		
消火栓開閉弁	形状		
始動表示灯			
耐震措置			
総 合 点 検			
加圧送水装置			
表示・警報等			
電動機の運転電流	A		
運転状況			
放水圧力	MPa		
放水流量	L/min		
減圧のための措置			
高架水槽方式・圧力水槽方式	放水圧力 MPa		
	放水流量 L/min		
	減圧のための措置		
備考			
機器名	型 式	校正年月日	製造者名
測定機器			

- 備考
- この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
  - 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
  - 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
  - 選択後のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
  - 措置内容欄には、点検の措置した内容を記入すること。

別記様式第9

屋外消火栓設備 (その3)

位置・周囲の状況		屋外消火栓設備 (その3)	
屋外消火栓箱	形状		
表示	形		
ホース・ノズル	ホースの耐圧性能	ホース径 mm	
周囲の状況	形状		
屋外消火栓	形状		
消火栓開閉弁	形状		
始動表示灯			
耐震措置			
総 合 点 検			
加圧送水装置			
表示・警報等			
電動機の運転電流	A		
運転状況			
放水圧力	MPa		
放水流量	L/min		
減圧のための措置			
高架水槽方式・圧力水槽方式	放水圧力 MPa		
	放水流量 L/min		
	減圧のための措置		
備考			
機器名	型 式	校正年月日	製造者名
測定機器			

- 備考
- この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
  - 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
  - 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
  - 選択後のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
  - 措置内容欄には、点検の措置した内容を記入すること。

別記様式第10

(その1)

動力消防ポンプ設備点検票			
名称		防火管理者	
所在		立会者	
点検種別	機器・総合	点検年月日	年 月 日～ 年 月 日
点検者	氏名	点検者所属会社	社名 TEL
住所		住所	
点検名	製造者名	型式等	
点検項目	点検結果	判定不良内容	措置内容
機器			
周囲の状況等			
水貯槽量	m <sup>3</sup>		
水源	水量		
給水装置	周囲の状況		
吸管投入	吸管投入		
孔・採水口	採水口		
	開閉弁		
	標識		
燃料	油	L	
潤滑油	形状		
内蔵電池	端子電圧	V	
起動装置	駆動装置		
動力伝達装置	ラジエーター等		
冷却装置	冷却装置		
吸排気装置	吸排気装置		
本機	潤滑剤		
ポンプ	自動停止スイッチ		
作	器		

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
- 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
- 5 措置内容欄には、点検の添削置した内容を記入すること。

別記様式第10

(その1)

動力消防ポンプ設備点検票			
名称		防火管理者	
所在		立会者	
点検種別	機器・総合	点検年月日	年 月 日～ 年 月 日
点検者	資格番号	点検者所属会社	社名 TEL
住所		住所	
点検名	製造者名	型式等	
点検項目	点検結果	判定不良内容	措置内容
機器			
周囲の状況等			
水貯槽量	m <sup>3</sup>		
水源	水量		
給水装置	周囲の状況		
吸管投入	吸管投入		
孔・採水口	採水口		
	開閉弁		
	標識		
燃料	油	ℓ	
潤滑油	形状		
内蔵電池	端子電圧	V	
起動装置	駆動装置		
動力伝達装置	ラジエーター等		
冷却装置	冷却装置		
吸排気装置	吸排気装置		
本機	潤滑剤		
ポンプ	自動停止スイッチ		
作	器		

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
- 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
- 5 措置内容欄には、点検の添削置した内容を記入すること。

## 別記様式第10

## 動力消防ポンプ設備 (その2)

車台装置・搬送装置		備		総		合		点		検				
装	吸管・ストレーナー													
積	外	ホース	ノズル径											
載	ホース・ノズル等	ホースの耐圧性能	mm											
器	は	し	こ											
具	破壊器具その他の器具													
備														
考														
機	器	名	型	式	校	三	年	月	日	製	造	者	名	
測	定	機	器	名	型	式	校	正	年	月	日	製	造	者
機	器													

- 備考
- 1 この用紙の大きさは、日本標準規格A4とする。
  - 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
  - 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
  - 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
  - 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

## 別記様式第10

## 動力消防ポンプ設備 (その2)

車台装置・搬送装置		備		総		合		点		検				
装	吸管・ストレーナー													
積	外	ホース	ノズル径											
載	ホース・ノズル等	ホースの耐圧性能	mm											
器	は	し	こ											
具	破壊器具その他の器具													
備														
考														
機	器	名	型	式	校	三	年	月	日	製	造	者	名	
測	定	機	器	名	型	式	校	正	年	月	日	製	造	者
機	器													

- 備考
- 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とする。
  - 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
  - 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
  - 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
  - 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。



別記様式第11

自動火災報知設備 (その2)

外形		形				
警戒区域	未警戒					
	警戒					
状況	適応					
	機能障害					
感知器	※	ボット型	熱電管式	熱電管式		
			分有型	熱電管式・熱半導体式		
			空気			
			熱電管式・熱半導体式			
感知器	感知器					
※	ボット型	イオン・光電・アナログ				
※	分離					
※	感知器	赤外線 紫外線				
※多信号感知器・複合式感知器						
遠隔試験機能を有する感知器						
周囲の状況						
外形						
表示						
押しボタン・送受話器						
表示灯						
外形						
取付状態						
音響装置						
鳴動方式		一斉区分相互再鳴動				
※蓋		積機				
※二		信号機				

備考

- 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とする。
- 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 適用のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
- 5 措置内容欄には、点検の措置置した内容を記入すること。
- 6 自動試験機能を有するものについては、異常が発生した箇所の整備状況等を記録した書類を添付すること。
- 7 票中※印の欄は、自動試験機能を有するものについては記入不要。

別記様式第11

自動火災報知設備 (その2)

外形		形				
警戒区域	未警戒					
	警戒					
状況	適応					
	機能障害					
感知器	※	ボット型	熱電管式	熱電管式		
			分有型	熱電管式・熱半導体式		
			空気			
			熱電管式・熱半導体式			
感知器	感知器					
※	ボット型	イオン・光電・アナログ				
※	分離					
※	感知器	赤外線 紫外線				
※多信号感知器・複合式感知器						
遠隔試験機能を有する感知器						
周囲の状況						
外形						
表示						
押しボタン・送受話器						
表示灯						
外形						
取付状態						
音響装置						
鳴動方式		一斉区分相互再鳴動				
※蓋		積機				
※二		信号機				

備考

- 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とする。
- 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 適用のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
- 5 措置内容欄には、点検の措置置した内容を記入すること。
- 6 自動試験機能を有するものについては、異常が発生した箇所の整備状況等を記録した書類を添付すること。
- 7 票中※印の欄は、自動試験機能を有するものについては記入不要。

別記様式第11 自動火災報知設備 (その3)

子備電源・非常電源					
自動試験機	受信機の火災表示				
	受信機の注意表示				
	受信機・中継器の制御機・電路				
機能	感知機				
	感知器回路・ベル回路				
無線機					
総合点検					
同時動作動					
※煙感知器等の感度					
地区音響装置の音圧					
※総合	作	動			

備考					
----	--	--	--	--	--

機器名	型式	校正年月日	製造者名	機器名	型式	校正年月日	製造者名
加熱試験器				メーカーリレー機器			
測定加煙試験器				※感知器作動試験器			
測定外部試験器							
機器							
感知器用試験装置							
域光ファイブター							

- 備考
- この用紙の大きさは、日本産業規格A4とする。
  - 種別・容量等の内容は、該当するものについて記入すること。
  - 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
  - 強制点検のある種別は、該当事項に○印を付すこと。
  - 措置内容欄には、点検の措置とした内容を記入すること。
  - 自動試験機能を有するものについては、異常が発生した箇所の整備状況等を記録した書類を添付すること。
  - ※中※の欄は、自動試験機能を有するものについては記入不要。

別記様式第11 自動火災報知設備 (その3)

子備電源・非常電源					
自動試験機	受信機の火災表示				
	受信機の注意表示				
	受信機・中継器の制御機・電路				
機能	感知機				
	感知器回路・ベル回路				
無線機					
総合点検					
同時動作動					
※煙感知器等の感度					
地区音響装置の音圧					
※総合	作	動			

備考					
----	--	--	--	--	--

機器名	型式	校正年月日	製造者名	機器名	型式	校正年月日	製造者名
加熱試験器				メーカーリレー機器			
測定加煙試験器				※感知器作動試験器			
測定外部試験器							
機器							
感知器用試験装置							
域光ファイブター							

- 備考
- この用紙の大きさは、日本工業規格A4とする。
  - 種別・容量等の内容は、該当するものについて記入すること。
  - 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
  - 強制点検のある種別は、該当事項に○印を付すこと。
  - 措置内容欄には、点検の措置した内容を記入すること。
  - 自動試験機能を有するものについては、異常が発生した箇所の整備状況等を記録した書類を添付すること。
  - ※中※の欄は、自動試験機能を有するものについては記入不要。

別記様式第11の2

ガス漏れ火災警報設備点検票

(その1)

名称					防火管理者 立会者
所在地	機器・総合 氏名	点検年月日	社名	住所	TEL
点検者	資格・番号 氏名	点検年月日	社名	住所	TEL
点検項目	製造者名 型式等	中継器 型式等	製造者名 型式等		
	受信機 型式等	製造者名 型式等	製造者名 型式等		
点検項目	点検結果		不良内容		
	機器		点検		
予備電源・非常電源 (内蔵型)	外形表示				
	端子電圧	V			
受信機	警戒区域の表示装置				
	電圧計	V			
送信機	ヒューズ類	A			
	継電器				
中継器	通話装置				
	接続線				
継電器	付属装置				
	接地				
ガス漏れ警報器	ガス漏れ表示				
	回路表示				
故障予備品等					

- 備考
- 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
  - 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
  - 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
  - 4 選択状のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
  - 5 措置内容欄には、点検の添付置した内容を記入すること。

別記様式第11の2

ガス漏れ火災警報設備点検票

(その1)

名称					防火管理者 立会者
所在地	機器・総合 資格・番号 氏名	点検年月日	社名	住所	TEL
点検者	資格・番号 氏名	点検年月日	社名	住所	TEL
点検項目	製造者名 型式等	中継器 型式等	製造者名 型式等		
	受信機 型式等	製造者名 型式等	製造者名 型式等		
点検項目	点検結果		不良内容		
	機器		点検		
予備電源・非常電源 (内蔵型)	外形表示				
	端子電圧	V			
受信機	警戒区域の表示装置				
	電圧計	V			
送信機	ヒューズ類	A			
	継電器				
中継器	通話装置				
	接続線				
継電器	付属装置				
	接地				
ガス漏れ警報器	ガス漏れ表示				
	回路表示				
故障予備品等					

- 備考
- 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
  - 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
  - 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
  - 4 選択状のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
  - 5 措置内容欄には、点検の添付置した内容を記入すること。



別記様式第12

(その1)

漏電火災警報器点検票						
名称					防火 管理者	
所在					立会者	
点検種別	機器・総合	点検年月日	年 月 日	～	年 月 日	
点検者	氏名	点検者 所属会社	社名	TEL		
点検者	氏名	点検者 住所	住所			
点検名	受信機	製造者名 型式等	変流器	製造者名 型式等		
点検項目	種類・容量等の内容	点検結果	判定不良内容	措置内容		
機器						
受信機	周囲の状況					
	外形					
	表示					
	電源表示灯					
	スイッチ類					
	ヒューズ類	A				
	試験装置					
	試験表示灯					
	接続線					
	接地					
	感度調整装置等		設定値	mA		
	予備品					
外形						
表示						
未警告						
容量			A			
変流器	外形					
音響装置	取付状態等					
音響装置	周囲の状況					
音響装置	周囲の状況					
音響装置	定格電流容量		A			
音響装置	作動状況					

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
- 2 種類・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
- 5 措置内容欄には、点検の措置置した内容を記入すること。

別記様式第12

(その1)

漏電火災警報器点検票						
名称					防火 管理者	
所在					立会者	
点検種別	機器・総合	点検年月日	年 月 日	～	年 月 日	
点検者	資格 番号	点検者 所属会社	社名	TEL		
点検者	氏名	点検者 住所	住所			
点検名	受信機	製造者名 型式等	変流器	製造者名 型式等		
点検項目	種類・容量等の内容	点検結果	判定不良内容	措置内容		
機器						
受信機	周囲の状況					
	外形					
	表示					
	電源表示灯					
	スイッチ類					
	ヒューズ類	A				
	試験装置					
	試験表示灯					
	接続線					
	接地					
	感度調整装置等		設定値	mA		
	予備品					
外形						
表示						
未警告						
容量			A			
変流器	外形					
音響装置	取付状態等					
音響装置	周囲の状況					
音響装置	周囲の状況					
音響装置	定格電流容量		A			
音響装置	作動状況					

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
- 2 種類・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
- 5 措置内容欄には、点検の措置置した内容を記入すること。

別記様式第12 漏電火災警報器 (その2)

総 合 点 検	
作 動 範 囲	— %～+ %
漏 電 表 示 灯	
音 響 装 置 の 音 圧	db
漏電火災警報器の作動と連動して電流の遮断を行う装置	

備

考

機 器 名	型 式	校 正 年 月 日	製 造 者 名	機 器 名	型 式	校 正 年 月 日	製 造 者 名
測 定 機 器							

- 備考
- 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とする。
  - 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
  - 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
  - 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
  - 5 措置内容欄には、点検の際指摘した内容を記入すること。

別記様式第12 漏電火災警報器 (その2)

総 合 点 検	
作 動 範 囲	— %～+ %
漏 電 表 示 灯	
音 響 装 置 の 音 圧	db
漏電火災警報器の作動と連動して電流の遮断を行う装置	

備

考

機 器 名	型 式	校 正 年 月 日	製 造 者 名	機 器 名	型 式	校 正 年 月 日	製 造 者 名
測 定 機 器							

- 備考
- 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とする。
  - 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
  - 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
  - 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
  - 5 措置内容欄には、点検の際指摘した内容を記入すること。

別記様式第13

(その1)

消防機関へ通報する火災報知設備点検票						
名称			防火			
所在			管理者			
点検種別	機器	点検年月日	立会者			
点検者	氏名	資格	点検者	社名	TEL	年月日
		所属会社	住所			
点検項目	機器	点検結果	判定不良内容	措置内容		
				種別・容量等の内容		
外形	形					
端子	表					
備電	結線					
源切	電線	圧	V			
充電	替装	置				
周囲	電装	置				
状況	の	状				
形状	形					
表示	示					
本品	ヒューズ	類	A			
予備	品	等				
起動機能	手動起動装置					
	運動起動機能					
	優先通報機能					
	通報頭出し機能					
	手動起動装置優先機能					
	蓄積音声情報機能					
	再呼出し機能					
本体	警報音継続後の再呼出し					
	電話機等	待機中				
	待機中	待機中				
	待機中	待機中				
	待機中	待機中				
	待機中	待機中				

備考

- この用紙の大きさは、日本工業規格A4とする。
- 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
- 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

別記様式第13

(その1)

消防機関へ通報する火災報知設備点検票						
名称			防火			
所在			管理者			
点検種別	機器	点検年月日	立会者			
点検者	氏名	資格	点検者	社名	TEL	年月日
		所属会社	住所			
点検項目	機器	点検結果	判定不良内容	措置内容		
				種別・容量等の内容		
外形	形					
端子	表					
備電	結線					
源切	電線	圧	V			
充電	替装	置				
周囲	電装	置				
状況	の	状				
形状	形					
表示	示					
本品	ヒューズ	類	A			
予備	品	等				
起動機能	手動起動装置					
	運動起動機能					
	優先通報機能					
	通報頭出し機能					
	手動起動装置優先機能					
	蓄積音声情報機能					
	再呼出し機能					
本体	警報音継続後の再呼出し					
	電話機等	待機中				
	待機中	待機中				
	待機中	待機中				
	待機中	待機中				

備考

- この用紙の大きさは、日本工業規格A4とする。
- 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
- 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

別記様式第13

消防機関へ通報する火災報知設備 (その2)

本	電話機等 (特定火災 通報装置に 係る)	ハンズフリー電話への移行												
	切替													
体	電話回線の保持													
	モニタージャ機能													
火	遠隔起動	形状												
	表示													
通	報量	機能												
	装置													
置	外線終端装置等	形状												
	外線終端装置等	形状												
消	防機	形状												
	防機	形状												
機	間	形状												
	間	形状												
信	押しボタン													
	機能													
機	運動起動機能													
	線接線													
標	識													
	識													
考	備													
	考													
機	器名	型	式	校正年月日	製造者名	機	器	名	型	式	校正年月日	製	造	者
	定													
機	器													

備考

- この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
- 種別、容量等の内容は、該当するものについて記入すること。
- 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 通知機のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
- 指圖内容欄には、点検の際把握した内容を記入すること。

別記様式第13

消防機関へ通報する火災報知設備 (その2)

本	電話機等 (特定火災 通報装置に 係る)	ハンズフリー電話への移行												
	切替													
体	電話回線の保持													
	モニタージャ機能													
火	遠隔起動	形状												
	表示													
通	報量	機能												
	装置													
置	外線終端装置等	形状												
	外線終端装置等	形状												
消	防機	形状												
	防機	形状												
機	間	形状												
	間	形状												
信	押しボタン													
	機能													
機	運動起動機能													
	線接線													
標	識													
	識													
考	備													
	考													
機	器名	型	式	校正年月日	製造者名	機	器	名	型	式	校正年月日	製	造	者
	定													
機	器													

備考

- この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
- 種別、容量等の内容は、該当するものについて記入すること。
- 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 通知機のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
- 指圖内容欄には、点検の際把握した内容を記入すること。

別記様式第14

(その1)

非常警報器具及び設備点検票									
名称					防火 管理者				
所在					立会者				
点検種別	機器・総合	点検年月日	年	月	日	TEL	年	月	日
点検者	氏名	点検者		社名	TEL				
	所属会社	住所							
点検名	操作部・	製造者名	増幅	製造者名					
	複合装置	型式等	機器	型式等					
点検項目		点検結果		不良内容		措置内容			
		種別・容量等の内容		判定		機			
非常電源	端子電圧	V							
六切充	電装装置								
線接	接続								
起動	開閉状況								
非常	機								
操作部	表示								
・部	計	V							
・	種類	A							
自動	電								
式	接								
サ	地								
イ	等								
レ	形								
ン	態								
表	等								
	一斉区分相互再帰動								

- 備考
- この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
  - 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
  - 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
  - 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
  - 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

別記様式第14

(その1)

非常警報器具及び設備点検票									
名称					防火 管理者	④			
所在					立会者	④			
点検種別	機器・総合	点検年月日	年	月	日	TEL	年	月	日
点検者	資格	番号	点検者		社名	TEL			
	氏名	所属会社		住所					
点検名	操作部・	製造者名	増幅	製造者名					
	複合装置	型式等	機器	型式等					
点検項目		点検結果		不良内容		措置内容			
		種別・容量等の内容		判定		機			
非常電源	端子電圧	V							
六切充	電装装置								
線接	接続								
起動	開閉状況								
非常	機								
操作部	表示								
・部	計	V							
・	種類	A							
自動	電								
式	接								
サ	地								
イ	等								
レ	形								
ン	態								
表	等								
	一斉区分相互再帰動								

- 備考
- この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
  - 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
  - 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
  - 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
  - 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

別記様式第14 非常警報器具及び設備 (その2)

起動装置	周回の状況						
押しボタンス							
送信機・非常電話							
自動火災報知設備との連動							
周回の状況							
外							
表							
電圧計							
インテリゲンチ板							
保護板							
ヒューズ類							
继电器類							
計器類							
表示灯							
接続地							
回路選択							
2以上の操作部等							
遠隔操作器の連動							
非常用放送切替							
等							
回路短絡							
音声報音							
火災音信号							
マイクホン							
予備品等							
外形							
取付状態等							
音鳴動方式							
音鳴動調整器							
表示灯							
警子機							
備							

備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。  
 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。  
 3 判定欄は、正常の場合は○印、不具の場合は×印を記入し、不具内容欄にその内容を記入すること。  
 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。  
 5 指し印の内容欄には、点検の際確認した内容を記入すること。  
 6 ※印のあるものは、消防法施行規則（昭和36年自治省令第6号）第二十五条の二第二項第三号りに規定する地震動予報等に係る放送を行う場合に限る。

別記様式第14 非常警報器具及び設備 (その2)

起動装置	周回の状況						
押しボタンス							
送信機・非常電話							
自動火災報知設備との連動							
周回の状況							
外							
表							
電圧計							
インテリゲンチ板							
保護板							
ヒューズ類							
继电器類							
計器類							
表示灯							
接続地							
回路選択							
2以上の操作部等							
遠隔操作器の連動							
非常用放送切替							
等							
回路短絡							
音声報音							
火災音信号							
マイクホン							
予備品等							
外形							
取付状態等							
音鳴動方式							
音鳴動調整器							
表示灯							
警子機							
備							

備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。  
 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。  
 3 判定欄は、正常の場合は○印、不具の場合は×印を記入し、不具内容欄にその内容を記入すること。  
 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。  
 5 指し印の内容欄には、点検の際確認した内容を記入すること。  
 6 ※印のあるものは、消防法施行規則（昭和36年自治省令第6号）第二十五条の二第二項第三号りに規定する地震動予報等に係る放送を行う場合に限る。

別記様式第14 非常警報器具及び設備 (その3)

音響装置・スピーカーの音圧		総	合	点	検
音響装置	スピーカーの音圧				
総	合	作	動		

備考														
備														
考														
測	機	器	名	型	式	校	正	年	月	日	製	造	者	名
定														
機														
器														

- 備考
- 1 この用紙の大きさは、日本標準規格A4とすること。
  - 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
  - 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
  - 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
  - 5 指面内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

別記様式第14 非常警報器具及び設備 (その3)

音響装置・スピーカーの音圧		総	合	点	検
音響装置	スピーカーの音圧				
総	合	作	動		

備考														
備														
考														
測	機	器	名	型	式	校	正	年	月	日	製	造	者	名
定														
機														
器														

- 備考
- 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
  - 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
  - 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
  - 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
  - 5 指面内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

別記様式第15

(その1)

避難器具点検票			防火 管理者 立会者
名称			
所在			
点検種別	機器・総合	点検年月日	年 月 日
点検者	氏名	点検者 所属会社	社名 住所 TEL
設置場所		設置内容	
点検項目		点検結果	不良内容
設置場所	機器	点検結果	不良内容
設置面			
開口部			
閉鎖			
下空間			
避難			
経路			
避難時間			
避難機			
ロープと常用具の繋結部			
扉板及びび倒板			
すべり面の勾配			
すり手			
ロープ本体			
連結部			
つり下げ金具			

- 備考
- 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
  - 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
  - 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
  - 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
  - 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

別記様式第15

(その1)

避難器具点検票			防火 管理者 立会者
名称			
所在			
点検種別	資格 番号	点検年月日	年 月 日
点検者	氏名	点検者 所属会社	社名 住所 TEL
設置場所		設置内容	
点検項目		点検結果	不良内容
設置場所	機器	点検結果	不良内容
設置面			
開口部			
閉鎖			
下空間			
避難			
経路			
避難時間			
避難機			
ロープと常用具の繋結部			
扉板及びび倒板			
すべり面の勾配			
すり手			
ロープ本体			
連結部			
つり下げ金具			

- 備考
- 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
  - 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
  - 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
  - 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
  - 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。



別記様式第16

(その1)

名称		誘導灯及び誘導標識点検票		防火	管理者	立会者
名称						
所在						
点検種別	機器	点検年月日	年 月 日	年 月 日	年 月 日	年 月 日
点検者	氏名	点検者 所属会社	社名 住所	TEL		
点検項目		点検結果		不良内容		措置内容
機器		種別・容量等の内容	点検結果	不良内容	措置内容	
		遮断口	通路	客席	点検	
誘導		種類				
外箱・表示面		視認障害等				
外箱・表示面		外形				
外箱・表示面		表示				
非常電源 (内蔵型)		外形				
非常電源 (内蔵型)		表示				
非常電源 (内蔵型)		機能				
光源						
点検スイッチ						
ヒューズ						
ヒューズ類						
接続						
接続						
外形						
外形						
接続						
接続						
機能						
機能						

備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。

備考 2 種別・容量等などの内容欄は、該当するものについて記入すること。

備考 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。

備考 4 選択表のある欄は、該当事項に○印を付すこと。

備考 5 措置内容欄には、点検の所措置した内容を記入すること。

別記様式第16

(その1)

名称		誘導灯及び誘導標識点検票		防火	管理者	立会者
名称						
所在						
点検種別	機器	点検年月日	年 月 日	年 月 日	年 月 日	年 月 日
点検者	資格 番号 氏名	点検者 所属会社	社名 住所	TEL		
点検項目		点検結果		不良内容		措置内容
機器		種別・容量等の内容	点検結果	不良内容	措置内容	
		遮断口	通路	客席	点検	
誘導		種類				
外箱・表示面		視認障害等				
外箱・表示面		外形				
外箱・表示面		表示				
非常電源 (内蔵型)		外形				
非常電源 (内蔵型)		表示				
非常電源 (内蔵型)		機能				
光源						
点検スイッチ						
ヒューズ						
ヒューズ類						
接続						
接続						
外形						
外形						
接続						
接続						
機能						
機能						

備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。

備考 2 種別・容量等などの内容欄は、該当するものについて記入すること。

備考 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。

備考 4 選択表のある欄は、該当事項に○印を付すこと。

備考 5 措置内容欄には、点検の所措置した内容を記入すること。

別記様式第16

誘導灯及び誘導標識 (その2)

備考	外形		製造者名	型式	校正年月日	製造者名	型式	校正年月日	製造者名
	型	式							
	機器名								
	型								
	式								
	校正年月日								
	製造者名								
	型式								
	校正年月日								
	製造者名								
	機器名								
	型								

備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。

2 種別・符號等などの内容欄は、該当するものについて記入すること。

3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。

4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。

5 措置内容欄には、点検の所措置した内容を記入すること。

6 票中※印のあるものは、消防法施行規則（昭和36年自治省令第6号）第28条の2第1項第3号へ並びに第28条の3第4項第3号の2及び第10号に規定する蓄光式誘導標識、「誘導灯及び誘導標識の基準」（平成11年消防庁告示第2号）第5第3号5)に規定する高輝度蓄光式誘導標識に限る。

7 票中※※印のあるものは、電気エネルギーにより光を発する誘導標識に限る。

8 票中※※※印のあるものは、電気エネルギーにより光を発する誘導標識のうち、内蔵型の電源を有するものに限る。

別記様式第16

誘導灯及び誘導標識点検票 (その2)

備考	外形		製造者名	型式	校正年月日	製造者名	型式	校正年月日	製造者名
	型	式							
	機器名								
	型								
	式								
	校正年月日								
	製造者名								
	型式								
	校正年月日								
	製造者名								
	機器名								
	型								

備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。

2 種別・符號等などの内容欄は、該当するものについて記入すること。

3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。

4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。

5 措置内容欄には、点検の所措置した内容を記入すること。

6 票中※印のあるものは、消防法施行規則（昭和36年自治省令第6号）第28条の2第1項第3号へ並びに第28条の3第4項第3号の2及び第10号に規定する蓄光式誘導標識、「誘導灯及び誘導標識の基準」（平成11年消防庁告示第2号）第5第3号5)に規定する高輝度蓄光式誘導標識に限る。

7 票中※※印のあるものは、電気エネルギーにより光を発する誘導標識に限る。

8 票中※※※印のあるものは、電気エネルギーにより光を発する誘導標識のうち、内蔵型の電源を有するものに限る。

別記様式第17

消防用水点検票									
名称								防火 管理者	
所在								立会者	
点検種別	機器	点検年月日	年	月	日	日	TEL		
点検者	氏名	点検者 所属会社	社名	住所					
	点検項目		点検結果		不良内容		措置内容		
機器点検									
水	貯水	槽量							
	水	量	m <sup>3</sup>						
	水	状							
源	給水	装置							
	周囲	状況							
吸探	吸管	投入							
管	探水	本体							
投入	水口	開閉							
孔	口	弁							
・	口	弁							
備考									
測定機器	機器名	型式	校正年月日	製造者名	機器名	型式	校正年月日	製造者名	

- 備考
- 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
  - 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
  - 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
  - 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
  - 5 措置内容欄には、点検の所措置した内容を記入すること。

別記様式第17

消防用水点検票									
名称								防火 管理者	
所在								立会者	
点検種別	機器	点検年月日	年	月	日	日	TEL		
点検者	資格	番号	点検者 所属会社	社名	住所				
	氏名								
点検項目		点検結果		不良内容		措置内容			
機器点検									
水	貯水	槽量							
	水	量	m <sup>3</sup>						
	水	状							
源	給水	装置							
	周囲	状況							
吸探	吸管	投入							
管	探水	本体							
投入	水口	開閉							
孔	口	弁							
・	口	弁							
備考									
測定機器	機器名	形	式	校正年月日	製造者名	機器名	形	式	校正年月日

- 備考
- 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
  - 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
  - 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
  - 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
  - 5 措置内容欄には、点検の所措置した内容を記入すること。

別記様式第18

(その1)

排煙設備点検票					
名称		防火管理者			
所在		立会者			
点検種別	機器・総合	点検年月日	年 月 日	年 月 日	
点検者	氏名	点検者	社名	TEL	
		所属会社	住所		
点検名	検査機	型式等	製造者名		
点検項目	種別・容量等の内容	点検結果	不良内容		措置内容
			判定	不良内容	
	機器	点検			
防煙区画壁	固定の状況				
可動壁	外部の状況				
機	機				
開口検査	周囲の状況				
風	外部の状況				
支	保持部				
防	防火ダンプ				
接	接続部				
制御盤	周囲の状況				
外	形状				
電	電圧計・電流計	V	A		
機	開閉器・スイッチ類				
の	ヒューズ	A			
制	電				
御	示				
装	線				
接	接続				
子	備品等				

- 備考
- この用紙の大きさは、日本産業規格A4とする。
  - 種別・容量等の内容は、該当するものについて記入すること。
  - 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
  - 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
  - 措置内容欄には、点検の添付した内容を記入すること。

別記様式第18

(その1)

排煙設備点検票					
名称		防火管理者			
所在		立会者			
点検種別	機器・総合	点検年月日	年 月 日	年 月 日	
点検者	資格 番号	点検者	社名	TEL	
	氏名	所属会社	住所		
点検名	検査機	型式等	製造者名		
点検項目	種別・容量等の内容	点検結果	不良内容		措置内容
			判定	不良内容	
	機器	点検			
防煙区画壁	固定の状況				
可動壁	外部の状況				
機	機				
開口検査	周囲の状況				
風	外部の状況				
支	保持部				
防	防火ダンプ				
接	接続部				
制御盤	周囲の状況				
外	形状				
電	電圧計・電流計	V	A		
機	開閉器・スイッチ類				
の	ヒューズ	A			
制	電				
御	示				
装	線				
接	接続				
子	備品等				

- 備考
- この用紙の大きさは、日本産業規格A4とする。
  - 種別・容量等の内容は、該当するものについて記入すること。
  - 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
  - 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
  - 措置内容欄には、点検の添付した内容を記入すること。

別記様式第18

排煙設備 (その2)

備 考	自動式起動装置		周囲の状況						
	起動装置	手動式	手動操作箱	外形					
		起動装置	表示						
	ハンドル・レバー等								
	外形								
	排煙機	回転軸							
		軸受部							
	電動機	動力伝達装置							
		機能							
	給気機	回転羽根等							
排煙機出口									
総合点検									
排煙機・給気機									
可動部									
電動機の運転電流					A				
運転状況									
回転羽根									
備考									
測定機器	機器名	型式	校正年月日	製造者名	機器名	型式	校正年月日	製造者名	

- 備考
- 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
  - 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
  - 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
  - 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
  - 5 指室内容欄には、点検の際指置した内容を記入すること。

別記様式第18

排煙設備 (その2)

備 考	自動式起動装置		周囲の状況						
	起動装置	手動式	手動操作箱	外形					
		起動装置	表示						
	ハンドル・レバー等								
	外形								
	排煙機	回転軸							
		軸受部							
	電動機	動力伝達装置							
		機能							
	給気機	回転羽根等							
排煙機出口									
総合点検									
排煙機・給気機									
可動部									
電動機の運転電流					A				
運転状況									
回転羽根									
備考									
測定機器	機器名	形式	校正年月日	製造者名	機器名	形式	校正年月日	製造者名	

- 備考
- 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
  - 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
  - 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
  - 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
  - 5 指室内容欄には、点検の際指置した内容を記入すること。

別記様式第19

連結散水設備点検票										
名称		防火 管理者								
所在		立会者								
点検種別	機器	点検年月日	年 月 日	TEL						
点検者	氏名	点検者 所属会社	社名 住所							
点検項目	種別・容量等の内容	点検結果	判定	不良	内容	措置内容				
		機器	点検							
送水	周間の状況	形								
水口	外部	本体								
選扱弁	標識・系統図	図								
	周間の状況	示								
弁	外部	形								
	機	能								
一斉開放弁 (電磁弁を含む)	周間の状況等	形								
	外部	能								
配管等	警・警継手	手								
	支持金具・つり金具	金								
散水ヘッド	外部	形								
	散水分布障害	害								
耐震	感	部								
	未	分								
備考										
別記様式第19	機器名	形	式	校正年月日	製造者名	機器名	形	式	校正年月日	製造者名

- 備考
- 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
  - 2 種別・容量等の内容は、該当するものについて記入すること。
  - 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
  - 4 選扱投のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
  - 5 措置内容欄には、点検の所措置した内容を記入すること。

別記様式第19

連結散水設備点検票										
名称		防火 管理者								
所在		立会者								
点検種別	機器	点検年月日	年 月 日	TEL						
点検者	資格 番号	点検者 所属会社	社名 住所							
点検項目	種別・容量等の内容	点検結果	判定	不良	内容	措置内容				
		機器	点検							
送水	周間の状況	形								
水口	外部	本体								
選扱弁	標識・系統図	図								
	周間の状況	示								
弁	外部	形								
	機	能								
一斉開放弁 (電磁弁を含む)	周間の状況等	形								
	外部	能								
配管等	警・警継手	手								
	支持金具・つり金具	金								
散水ヘッド	外部	形								
	散水分布障害	害								
耐震	感	部								
	未	分								
備考										
別記様式第19	機器名	形	式	校正年月日	製造者名	機器名	形	式	校正年月日	製造者名

- 備考
- 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
  - 2 種別・容量等の内容は、該当するものについて記入すること。
  - 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
  - 4 選扱投のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
  - 5 措置内容欄には、点検の所措置した内容を記入すること。

別記様式第20

(その1)

連結送水管 (共同住宅用連結送水管) 点検票									
名称		防火管理者	防火立会者						
所在									
点検種別	機器・総合	点検年月日	年 月 日	TEL					
点検者	氏名	点検者所属会社	住所	社名	TEL				
	資格		住所						
点検項目	電動機 型式等	製造者名 型式等	ポンプ 型式等	製造者名 型式等	点検結果	判定	不良内容	措置内容	機器
									点検内容
送水口	周囲の状況	形状	本体						
放水口	放水器具格納箱	外形・機能	ホース・ノズル	ホースの耐圧性能	ホース mm	ノズル mm			
放水口	周囲の状況	形状	本体	周囲の状況	形状	認識	形状	認識	形状
格納箱	周囲の状況	形状	本体	周囲の状況	形状	認識	形状	認識	形状
加圧送水装置	電動機	電圧計・電流計	開閉器・スイッチ類	ヒューズ	電線	示灯	接地	形状	認識

- 備考
- この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
  - 種別・容量等の内容は、該当するものについて記入すること。
  - 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
  - 追加のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
  - 措置内容欄には、点検の要措置した内容を記入すること。

別記様式第20

(その1)

連結送水管 (共同住宅用連結送水管) 点検票									
名称		防火管理者	防火立会者						
所在									
点検種別	機器・総合	点検年月日	年 月 日	TEL					
点検者	資格	点検者所属会社	住所	社名	TEL				
	番号		住所						
点検項目	電動機 型式等	製造者名 型式等	ポンプ 型式等	製造者名 型式等	点検結果	判定	不良内容	措置内容	機器
									点検内容
送水口	周囲の状況	形状	本体						
放水口	放水器具格納箱	外形・機能	ホース・ノズル	ホースの耐圧性能	ホース mm	ノズル mm			
放水口	周囲の状況	形状	本体	周囲の状況	形状	認識	形状	認識	形状
格納箱	周囲の状況	形状	本体	周囲の状況	形状	認識	形状	認識	形状
加圧送水装置	電動機	電圧計・電流計	開閉器・スイッチ類	ヒューズ	電線	示灯	接地	形状	認識

- 備考
- この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
  - 種別・容量等の内容は、該当するものについて記入すること。
  - 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
  - 追加のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
  - 措置内容欄には、点検の要措置した内容を記入すること。

別記様式第20

連結送水管 (その2)

加圧送水装置	直接操作部	周囲の状況					
		外形	性能				
電動機	軸受部	周囲の状況					
		外形					
ポンプ	軸受部	周囲の状況					
		外形					
联轴器	联轴器	周囲の状況					
		外形					
性能	性能	性能	専用	兼用			
		性能					
呼吸装置	呼吸装置	性能	MPa	L/min			
		性能					
減水装置	減水装置	性能					
		性能					
中間水槽	給水	外形					
		性能					
配管等	管・管継手	性能					
		性能					
その他	その他	性能					
		性能					
耐震措置	耐震措置	性能					
		性能					

備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。  
 2 種別・容量等の内容は、該当するものについて記入すること。  
 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。  
 4 強固性のある欄は、該当事項に○印を付すこと。  
 5 指図内容欄には、点検の際指図した内容を記入すること。

別記様式第20

連結送水管 (その2)

加圧送水装置	直接操作部	周囲の状況					
		外形	性能				
電動機	軸受部	周囲の状況					
		外形					
ポンプ	軸受部	周囲の状況					
		外形					
联轴器	联轴器	周囲の状況					
		外形					
性能	性能	性能	専用	兼用			
		性能					
呼吸装置	呼吸装置	性能	MPa	L/min			
		性能					
減水装置	減水装置	性能					
		性能					
中間水槽	給水	外形					
		性能					
配管等	管・管継手	性能					
		性能					
その他	その他	性能					
		性能					
耐震措置	耐震措置	性能					
		性能					

備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。  
 2 種別・容量等の内容は、該当するものについて記入すること。  
 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。  
 4 強固性のある欄は、該当事項に○印を付すこと。  
 5 指図内容欄には、点検の際指図した内容を記入すること。

別記様式第20

連結送水管 (その3)

加 圧 送 水 装 置		総 合 点 検	
電 動 機 の 運 転 電 流	A		
運 転 状 況			

機 器 名	型 式	校 正 年 月 日	製 造 者 名	機 器 名	型 式	校 正 年 月 日	製 造 者 名

備考

- 1 この用紙の大きさは、日本建築規格A4とすること。
- 2 種別：容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 強弱のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
- 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

別記様式第20

連結送水管 (その3)

加 圧 送 水 装 置		総 合 点 検	
電 動 機 の 運 転 電 流	A		
運 転 状 況			

機 器 名	型 式	校 正 年 月 日	製 造 者 名	機 器 名	型 式	校 正 年 月 日	製 造 者 名

備考

- 1 この用紙の大きさは、日本建築規格A4とすること。
- 2 種別：容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 強弱のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
- 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

別記様式第21

非常コンセント設備（共同住宅用非常コンセント設備）点検票									
名称							防火 管理者		
所在							立会者		
点検種別	機器	点検年月日	年	月	日	年	月	日	
点検者	氏名	点検者 所属会社		社名	TEL				
		住所							
点検項目		点検 結果		判定 不良内容		措置内容			
		種類・容量等の内容		機器					
周囲の状況									
外形									
保護箱									
表示									
さし込									
端子									
相									
備考									
備									
測定機器	機器名	型式	校正年月日	製造者名	機器名	型式	校正年月日	製造者名	

- 備考
- 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
  - 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
  - 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
  - 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
  - 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

別記様式第21

非常コンセント設備（共同住宅用非常コンセント設備）点検票									
名称							防火 管理者		
所在							立会者		
点検種別	機器	点検年月日	年	月	日	年	月	日	
点検者	資格 番号	点検者 所属会社		社名	TEL				
		住所							
点検項目		点検 結果		判定 不良内容		措置内容			
		種類・容量等の内容		機器					
周囲の状況									
外形									
保護箱									
表示									
さし込									
端子									
相									
備考									
備									
測定機器	機器名	型式	校正年月日	製造者名	機器名	型式	校正年月日	製造者名	

- 備考
- 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
  - 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
  - 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
  - 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
  - 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。



## 別記様式第23

(その1)

非常電源 (非常電源専用受電設備) 点検票 (設備名 )			
名称		防火 管理者 立会者	
所在			
点検種別	機器・総合 氏名	点検年月日 年 月 日	TEL
点検者	点検者 氏名 所属会社	社名 住所	
点検設備 設備名	製造者名 型式等		
点検項目	機器	点検結果	措置内容
		種別・容量等の内容 判定不良内容	
周囲の状況	等		
区域の浸透	空気	自然	機械
状況	照	明	機
標	識		
外	形	示	
表	示	類	
計	器	類	
閉閉器・遮断器	(低圧)		
表示	灯		
ヒューズ類	(低圧)	A	
継電器	(低圧)		
変圧器			
コンデンサ			
開閉器・遮断器			
接地	(低圧)		
線接統			
耐震措置			
付属品等	(低圧)		

- 備考
- 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
  - 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
  - 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
  - 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
  - 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

## 別記様式第23

(その1)

非常電源 (非常電源専用受電設備) 点検票 (設備名 )			
名称		防火 管理者 立会者	
所在			
点検種別	機器・総合 資格番号	点検年月日 年 月 日	TEL
点検者	点検者 氏名 所属会社	社名 住所	
点検設備 設備名	製造者名 型式等		
点検項目	機器	点検結果	措置内容
		種別・容量等の内容 判定不良内容	
周囲の状況	等		
区域の浸透	空気	自然	機械
状況	照	明	機
標	識		
外	形	示	
表	示	類	
計	器	類	
閉閉器・遮断器	(低圧)		
表示	灯		
ヒューズ類	(低圧)	A	
継電器	(低圧)		
変圧器			
コンデンサ			
開閉器・遮断器			
接地	(低圧)		
線接統			
耐震措置			
付属品等	(低圧)		

- 備考
- 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
  - 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
  - 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
  - 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
  - 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

別記様式第23

非常電源（非常電源専用受電設備）（その2）

接 地		種 類		検 査	
絶 縁	低 抗	種 類	Ω		
			MQ		
保 護 継 電 器 等					
開 閉 器 ・ 遮 断 器					
高圧又は特別高圧					
低圧					
接 地			A		
電気主任技術者 氏名及び資格					
備 考					
測定機器					
機 器 名	型 式	校正年月日	製造者名	機 器 名	型 式

- 備考
- 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
  - 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
  - 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
  - 4 強引取付のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
  - 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

別記様式第23

非常電源（非常電源専用受電設備）（その2）

接 地		種 類		検 査	
絶 縁	低 抗	種 類	Ω		
			MQ		
保 護 継 電 器 等					
開 閉 器 ・ 遮 断 器					
高圧又は特別高圧					
低圧					
接 地			A		
電気主任技術者 氏名及び資格					
備 考					
測定機器					
機 器 名	型 式	校正年月日	製造者名	機 器 名	型 式

- 備考
- 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
  - 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
  - 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
  - 4 強引取付のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
  - 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

別記様式第24

(その1)

名称		非常電源 (自家発電設備) 点検票 (設備名 )		防火	管理
名称				防火	管理
所在				立会者	
点検種別	機器・総合	点検年月日	年 月 日	TEL	
点検者	氏名	住所	TEL		
点検名	原動機	製造者名	製造者名		
	型式等	型式等	型式等		
点検項目		点検結果	判定	不良内容	措置内容
機器		種類・容量等の内容			
週間	状況				
区画	等	キュービクル式以外			
水の浸透	気	自然	機械		
状況	照	明			
状況	照	明			
表	示				
原動機・発電機	種類:	/	kW		
自家発電装置	冷却装置	ラジエータ、配管等			
潤滑油	滑油	滑油			
その他の付属機器類					
※始動用蓄電池設備					
始圧	外形	形			
始動用空気	空気	だめ	MPa	L	
始動用潤滑油	潤滑油	種類			
始動用燃料	燃料				

- 備考
- 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
  - 2 種別・容量等などの内容欄は、該当するものについて記入すること。
  - 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
  - 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
  - 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。
  - 6 票中※印のあるものは、非常電源 (蓄電池設備) 点検票を添付すること。

別記様式第24

(その1)

名称		非常電源 (自家発電設備) 点検票 (設備名 )		防火	管理
名称				防火	管理
所在				立会者	
点検種別	機器・総合	点検年月日	年 月 日	TEL	
点検者	資格 番号	住所	TEL		
点検名	原動機	製造者名	製造者名		
	型式等	型式等	型式等		
点検項目		点検結果	判定	不良内容	措置内容
機器		種類・容量等の内容			
週間	状況				
区画	等	キュービクル式以外			
水の浸透	気	自然	機械		
状況	照	明			
状況	照	明			
表	示				
原動機・発電機	種類:	/	kW		
自家発電装置	冷却装置	ラジエータ、配管等			
潤滑油	滑油	滑油			
その他の付属機器類					
※始動用蓄電池設備					
始圧	外形	形			
始動用空気	空気	だめ	MPa	L	
始動用潤滑油	潤滑油	種類			
始動用燃料	燃料				

- 備考
- 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
  - 2 種別・容量等などの内容欄は、該当するものについて記入すること。
  - 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
  - 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
  - 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。
  - 6 票中※印のあるものは、非常電源 (蓄電池設備) 点検票を添付すること。

別記様式第24

非常電源（自家発電設備）（その2）

周囲の状況	制発電機盤				
	自動始動盤				
御補機盤	電源表示灯				
	表示灯				
装	開閉器・遮断器				
	ヒューズ類	A			
置	継電器				
保護装置	位置				
計器	外形				
	燃料貯蔵量	種類	L		
冷却水	外形				
	水量		L		
排気筒	周囲の状況				
	外形				
配	貫通部				
	管				
接続	接続				
	地				
始動性能	運転状況				
	換気				
運転性能	換気				
	換気				
停止性能	手動停止				
	自動停止				
耐震	措置				
	措置				
予備	品等				

- 備考
- この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
  - 種別・容量などの内容欄は、該当するものについて記入すること。
  - 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
  - 選択表のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
  - 措置内容欄には、点検の記録簿した内容を記入すること。
  - 票中※印のあるものは、非常電源（蓄電池設備）点検票を添付すること。

別記様式第24

非常電源（自家発電設備）（その2）

周囲の状況	制発電機盤				
	自動始動盤				
御補機盤	電源表示灯				
	表示灯				
装	開閉器・遮断器				
	ヒューズ類	A			
置	継電器				
保護装置	位置				
計器	外形				
	燃料貯蔵量	種類	l		
冷却水	外形				
	水量		l		
排気筒	周囲の状況				
	外形				
配	貫通部				
	管				
接続	接続				
	地				
始動性能	運転状況				
	換気				
運転性能	換気				
	換気				
停止性能	手動停止				
	自動停止				
耐震	措置				
	措置				
予備	品等				

- 備考
- この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
  - 種別・容量などの内容欄は、該当するものについて記入すること。
  - 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
  - 選択表のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
  - 措置内容欄には、点検の記録簿した内容を記入すること。
  - 票中※印のあるものは、非常電源（蓄電池設備）点検票を添付すること。

別記様式第24 非常電源（自家発電設備）（その3）

総合点検								
接地抵抗	種	Ω						
絶縁抵抗		MΩ						
自家発電装置の接続部								
※始動用蓄電池設備								
始動装置	※始動用空気圧縮設備	L						
始動補助装置								
保護装置								
※※運転性能	負荷運転	kW						
※※内部観察等								
運転切替性能								
※蓄電池切替性能								
切替性能	※蓄電池切替性能							
	始動用燃料切替性能							
備考	電気主任技術者 氏名及び番号 負荷運転又は内部観察等の最終実施年月（ 年 月）							
備								
考								
測定機器	機器名	型式	校正年月日	製造者名	機器名	型式	校正年月日	製造者名

- 備考
- 1 この用語の大きさは、日本工業規格A4とすること。
  - 2 種別：容量等などの内容欄は、該当するものについて記入すること。
  - 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
  - 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
  - 5 括弧内内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。
  - 6 票中※※印のあるものは、非常電源（蓄電池設備）点検票を添付すること。
  - 7 票中※※印のあるものは、当該点検項目の最終実施年月を備考欄に記入し、別表第24第2項（6）に規定する運転性能の維持に係る予防的な保全策が講じられている場合は、当該保全策を講じていることを示す書類を添付すること。

別記様式第24 非常電源（自家発電設備）（その3）

総合点検								
接地抵抗	種	Ω						
絶縁抵抗		MΩ						
自家発電装置の接続部								
※始動用蓄電池設備								
始動装置	※始動用空気圧縮設備	ℓ						
始動補助装置								
保護装置								
※※運転性能	負荷運転	kW						
※※内部観察等								
運転切替性能								
※蓄電池切替性能								
切替性能	※蓄電池切替性能							
	始動用燃料切替性能							
備考	電気主任技術者 氏名及び番号 負荷運転又は内部観察等の最終実施年月（ 年 月）							
備								
考								
測定機器	機器名	型式	校正年月日	製造者名	機器名	型式	校正年月日	製造者名

- 備考
- 1 この用語の大きさは、日本工業規格A4とすること。
  - 2 種別：容量等などの内容欄は、該当するものについて記入すること。
  - 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
  - 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
  - 5 括弧内内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。
  - 6 票中※※印のあるものは、非常電源（蓄電池設備）点検票を添付すること。
  - 7 票中※※印のあるものは、当該点検項目の最終実施年月を備考欄に記入し、別表第24第2項（6）に規定する運転性能の維持に係る予防的な保全策が講じられている場合は、当該保全策を講じていることを示す書類を添付すること。

別記様式第25

(その1)

非常電源 (蓄電池設備) 点検票 (設備名 )									
名称			防火						
所在			管理者						
点検種別	機器・総合	点検年月日	年月日	社名	TEL				
点検者	氏名	所属会社	住所						
点検項目	蓄電池	製造者名	充電装置	製造者名					
		型式等	型式等	型式等					
	逆変換装置	製造者名	直交変換装置	製造者名					
		型式等	型式等	型式等					
点検項目		点検結果		措置内容					
		種別・容量等の内容		判定		不良内容			
		機器		点検					
周囲の状況									
区画等	キュービクル式 キュービクル式以外								
水の浸透									
換気	自然 機械								
照									
標									
外									
表									
電									
電									
減									
液									
漏									
れ									
警									
報									
用									
電									
極									
電									
圧	V								
電									
圧	V								
電									
負									
荷									
容									
量									
電									
均									
等									
充									
電									

備考

- この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
- 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
- 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

別記様式第25

(その1)

非常電源 (蓄電池設備) 点検票 (設備名 )									
名称			防火						
所在			管理者						
点検種別	機器・総合	点検年月日	年月日	社名	TEL				
点検者	氏名	所属会社	住所						
点検項目	蓄電池	製造者名	充電装置	製造者名					
		型式等	型式等	型式等					
	逆変換装置	製造者名	直交変換装置	製造者名					
		型式等	型式等	型式等					
点検項目		点検結果		措置内容					
		種別・容量等の内容		判定		不良内容			
		機器		点検					
周囲の状況									
区画等	キュービクル式 キュービクル式以外								
水の浸透									
換気	自然 機械								
照									
標									
外									
表									
電									
電									
減									
液									
漏									
れ									
警									
報									
用									
電									
極									
電									
圧	V								
電									
圧	V								
電									
負									
荷									
容									
量									
電									
均									
等									
充									
電									

備考

- この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
- 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
- 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

別記様式第25

非常電源（蓄電池設備）（その2）

外	形				
表	示				
開閉器・遮断器					
交流入力電圧	V				
トリプル・浮動・定電流定電圧	V				
均等充電電圧	V				
出力電流	A				
負荷電圧	V				
負荷電流	A				
自動充電切替					
接	地				
外	形				
表	示				
逆					
開閉器・遮断器					
交流出力電圧	V				
交流出力電流	A				
周波数	Hz				
接	地				
外	形				
表	示				
直					
開閉器・遮断器					
交流入力電圧	V				
充電電圧	V				
充電電流	A				
交流出力電圧	V				
交流出力電流	A				
接	地				
線	接	線			

備考

- 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とする。
- 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
- 5 指置内容欄には、点検の添付した内容を記入すること。

別記様式第25

非常電源（蓄電池設備）（その2）

外	形				
表	示				
開閉器・遮断器					
交流入力電圧	V				
トリプル・浮動・定電流定電圧	V				
均等充電電圧	V				
出力電流	A				
負荷電圧	V				
負荷電流	A				
自動充電切替					
接	地				
外	形				
表	示				
逆					
開閉器・遮断器					
交流出力電圧	V				
交流出力電流	A				
周波数	Hz				
接	地				
外	形				
表	示				
直					
開閉器・遮断器					
交流入力電圧	V				
充電電圧	V				
充電電流	A				
交流出力電圧	V				
交流出力電流	A				
接	地				
線	接	線			

備考

- 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とする。
- 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
- 5 指置内容欄には、点検の添付した内容を記入すること。

別記様式第25

非常電源（蓄電池設備）（その3）

ポ ン ク	外 形 能 性	種 合 点 検			
		接 地 絶 縁 抵 抗	種 Ω	機 器 名	型 式
タ ン ク ・ 配 管 等					
制 御 装 置					
耐 震 措 置					
予 備 品 等					
種 合 点 検					
接 地 絶 縁 抵 抗		種 Ω	機 器 名	型 式	製 造 者 名
容 積		M2			
切 替 装 置					
電 圧 計 ・ 周 波 数 計					
警 報 動 作					
減 液 警 報 装 置					
液 漏 れ 警 報 装 置					
電 圧 調 整 範 圍					
負 荷 電 圧 補 償 装 置					
タ イ マ ー					
備 電気主任技術者 氏名及び資格					
考					
測 定 機 器	機 器 名	型 式	校 正 年 月 日	製 造 者 名	機 器 名

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とする。
- 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
- 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

別記様式第25

非常電源（蓄電池設備）（その3）

ポ ン ク	外 形 能 性	種 合 点 検			
		接 地 絶 縁 抵 抗	種 Ω	機 器 名	型 式
タ ン ク ・ 配 管 等					
制 御 装 置					
耐 震 措 置					
予 備 品 等					
種 合 点 検					
接 地 絶 縁 抵 抗		種 Ω	機 器 名	型 式	製 造 者 名
容 積		M2			
切 替 装 置					
電 圧 計 ・ 周 波 数 計					
警 報 動 作					
減 液 警 報 装 置					
液 漏 れ 警 報 装 置					
電 圧 調 整 範 圍					
負 荷 電 圧 補 償 装 置					
タ イ マ ー					
備 電気主任技術者 氏名及び資格					
考					
測 定 機 器	機 器 名	型 式	校 正 年 月 日	製 造 者 名	機 器 名

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とする。
- 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
- 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

別記様式第25の2 非常電源（燃料電池設備）点検票（設備名） (その1)

名称			非常電源（燃料電池設備）点検票（設備名）		防火 管理者	
所在					立会者	
点検種別	機器・総合	点検年月日	年 月 日	～	年 月 日	
点検者	氏名	資格	番号	点検者 所属会社	社名	住所
点検名	燃料電池設備	製造者名				
	型式等					
点検項目			点検結果		措置内容	
機器			種別・容量等の内容	判定	不良内容	
周囲の状況		状況				
区域の浸透		状況	キュービクル式 キュービクル式以外			
水の浸透		状況	自然	機械		
照標		状況				
表		状況				
燃料電池設備		ラジエーター、配管等				
冷却装置		冷却ファン				
その他の付属機器類		周囲の状況				
制御		電気表示灯				
電気表示灯		電気表示灯				
開閉器・遮断器		開閉器・遮断器				
ヒューズ類		ヒューズ類	A			
継電		電				

- 備考
- この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
  - 種別・容量等の内容は、該当するものについて記入すること。
  - 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
  - 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
  - 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

別記様式第25の2 非常電源（燃料電池設備）点検票（設備名） (その1)

名称			非常電源（燃料電池設備）点検票（設備名）		防火 管理者	
所在					立会者	
点検種別	機器・総合	点検年月日	年 月 日	～	年 月 日	
点検者	資格	番号	点検者 所属会社	社名	住所	
点検名	燃料電池設備	製造者名				
	型式等					
点検項目			点検結果		措置内容	
機器			種別・容量等の内容	判定	不良内容	
周囲の状況		状況				
区域の浸透		状況	キュービクル式 キュービクル式以外			
水の浸透		状況	自然	機械		
照標		状況				
表		状況				
燃料電池設備		ラジエーター、配管等				
冷却装置		冷却ファン				
その他の付属機器類		周囲の状況				
制御		電気表示灯				
電気表示灯		電気表示灯				
開閉器・遮断器		開閉器・遮断器				
ヒューズ類		ヒューズ類	A			
継電		電				

- 備考
- この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
  - 種別・容量等の内容は、該当するものについて記入すること。
  - 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
  - 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
  - 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

別記様式第25の2

非常電源（燃料電池設備）（その2）

改質装置	種類								
計器	外形								
	燃料貯蔵量 種類	L							
燃料容器等	周囲の状況								
	外形								
排気筒	貫通部								
	配管								
接続	接続地								
運転	転性能								
耐震	耐震措置								
予備	予備品等								
総 合 点 検									
接地抵抗	抵抗値	Ω							
絶縁抵抗	抵抗値	MΩ							
保護装置	設置								
停止性能	性能								
切り替性能	性能								
備 電気主任技術者 氏名及び資格									
考									
機器名	型式	校正年月日	製造者名	機器名	型式	校正年月日	製造者名		
測定機器									

- 備考
- 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
  - 2 種別・容量などの内容欄は、該当するものについて記入すること。
  - 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
  - 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
  - 5 指置内容欄には、点検の要措置した内容を記入すること。

別記様式第25の2

非常電源（燃料電池設備）（その2）

改質装置	種類								
計器	外形								
	燃料貯蔵量 種類	ℓ							
燃料容器等	周囲の状況								
	外形								
排気筒	貫通部								
	配管								
接続	接続地								
運転	転性能								
耐震	耐震措置								
予備	予備品等								
総 合 点 検									
接地抵抗	抵抗値	Ω							
絶縁抵抗	抵抗値	MΩ							
保護装置	設置								
停止性能	性能								
切り替性能	性能								
備 電気主任技術者 氏名及び資格									
考									
機器名	型式	校正年月日	製造者名	機器名	型式	校正年月日	製造者名		
測定機器									

- 備考
- 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
  - 2 種別・容量などの内容欄は、該当するものについて記入すること。
  - 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
  - 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
  - 5 指置内容欄には、点検の要措置した内容を記入すること。

別記様式第26

配線点検票 (設備名 )									
名称				防火 管理者					
所在				立会者					
点検種別	総合	点検年月日	年 月 日	TEL	年 月 日				
点検者	氏名	点検者 所属会社	住所	社名					
点検項目	点検結果			判定	不良内容	措置内容			
	種別・容量等の内容								
総合点検									
専用回路									
開閉器・遮断器									
ヒューズ類									
絶縁抵抗		常用	MQ	非常	MQ				
耐熱保護									
備考	機器名	型式	校正年月日	製造者名	機器名	型式	校正年月日	製造者名	
	測定機器								

- 備考
- 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
  - 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
  - 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
  - 4 措置内容欄には、点検の懸置した内容を記入すること。

別記様式第28

配線点検票 (設備名 )									
名称				防火 管理者					
所在				立会者					
点検種別	総合	点検年月日	年 月 日	TEL	年 月 日				
点検者	資格 番号	点検者 所属会社	住所	社名					
	氏名								
点検項目	点検結果			判定	不良内容	措置内容			
	種別・容量等の内容								
総合点検									
専用回路									
開閉器・遮断器									
ヒューズ類									
絶縁抵抗		常用	MQ	非常	MQ				
耐熱保護									
備考	機器名	型式	校正年月日	製造者名	機器名	型式	校正年月日	製造者名	
	測定機器								

- 備考
- 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
  - 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
  - 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
  - 4 措置内容欄には、点検の懸置した内容を記入すること。



別記様式第27

総合操作盤（その2）

本 体	機 作 機 能	警 報 停 止 機 能							
	機 能	運 動 移 報 切 替 機 能							
		表 示 切 替 機 能							
	機 能	復 旧 機 能							
		遠 隔 起 動 機 能							
	情 報 機 能	遠 隔 起 動 機 能							
	制 御 機 能	報 告 機 能							
	記 録 機 能	警 報 機 能							
	消 防 機 能	消 防 活 動 支 援 機 能							
	支 援 機 能	シミュレーション機能							
		ガイダンス機能							
		履歴機能							
		自己診断機能							
運 用 機 能	自 己 診 断 機 能 等								
予 備 品 等									
総 合 機 能	総 合 点 検								
備 考									
機 器 名	機 器 名	機 器 名	機 器 名	機 器 名	機 器 名	機 器 名	機 器 名	機 器 名	
型 式	型 式	型 式	型 式	型 式	型 式	型 式	型 式	型 式	
校 正 年 月 日	校 正 年 月 日	校 正 年 月 日	校 正 年 月 日	校 正 年 月 日	校 正 年 月 日	校 正 年 月 日	校 正 年 月 日	校 正 年 月 日	
製 造 者 名	製 造 者 名	製 造 者 名	製 造 者 名	製 造 者 名	製 造 者 名	製 造 者 名	製 造 者 名	製 造 者 名	

備考

- 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
- 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
- 5 指室内内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

別記様式第27

総合操作盤（その2）

本 体	機 作 機 能	警 報 停 止 機 能							
	機 能	運 動 移 報 切 替 機 能							
		表 示 切 替 機 能							
	機 能	復 旧 機 能							
		遠 隔 起 動 機 能							
	情 報 機 能	遠 隔 起 動 機 能							
	制 御 機 能	報 告 機 能							
	記 録 機 能	警 報 機 能							
	消 防 機 能	消 防 活 動 支 援 機 能							
	支 援 機 能	シミュレーション機能							
		ガイダンス機能							
		履歴機能							
		自己診断機能							
運 用 機 能	自 己 診 断 機 能 等								
予 備 品 等									
総 合 機 能	総 合 点 検								
備 考									
機 器 名	機 器 名	機 器 名	機 器 名	機 器 名	機 器 名	機 器 名	機 器 名	機 器 名	
型 式	型 式	型 式	型 式	型 式	型 式	型 式	型 式	型 式	
校 正 年 月 日	校 正 年 月 日	校 正 年 月 日	校 正 年 月 日	校 正 年 月 日	校 正 年 月 日	校 正 年 月 日	校 正 年 月 日	校 正 年 月 日	
製 造 者 名	製 造 者 名	製 造 者 名	製 造 者 名	製 造 者 名	製 造 者 名	製 造 者 名	製 造 者 名	製 造 者 名	

備考

- 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
- 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
- 5 指室内内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

別記様式第28

(その1)

パツケー ジ 型 消 火 設 備 点 検 票										
名 称									防 火 管 理 者	
所 在									立 会 者	
点検種別	機器点検・総合点検	点検年月日	年	月	日	TEL				
点検者	氏名	資格	番号	点検者所属会社	住所					
点検項目		点検結果			判定不良内容		措置内容			
		機 器			点 検					
間 囲 の 状 況	形 状									
外 表 示 灯 設 置 場 所										
パツケー ジ										
消火薬剤貯蔵容器										
安全装置	外 安全性									
※ 消 火 薬 劑										
容 器 弁	外 安全性									
パ 示 圧 力 計										
指 示 圧 力 計										
消火薬剤貯蔵容器										
安 全 装 置										
※ 消 火 薬 劑										
パ 加 圧 用 表 示 量										
加 圧 用 ガ ス 容 器	外 安全性									
※ ガ ス 容 器										
容 器 弁	外 安全性									
安 全 装 置	外 安全性									
パ 示 圧 力 調 整 器										
加 圧 式 消 火 薬 劑 貯 蔵 容 器 等										

別記様式第28

(その1)

パツケー ジ 型 消 火 設 備 点 検 票										
名 称									防 火 管 理 者	㊦
所 在									立 会 者	㊦
点検種別	機器点検・総合点検	点検年月日	年	月	日	TEL				
点検者	氏名	資格	番号	点検者所属会社	住所					
点検項目		点検結果			判定不良内容		措置内容			
		機 器			点 検					
間 囲 の 状 況	形 状									
外 表 示 灯 設 置 場 所										
パツケー ジ										
消火薬剤貯蔵容器										
安全装置	外 安全性									
※ 消 火 薬 劑										
容 器 弁	外 安全性									
パ 示 圧 力 計										
指 示 圧 力 計										
消火薬剤貯蔵容器										
安 全 装 置										
※ 消 火 薬 劑										
パ 加 圧 用 表 示 量										
加 圧 用 ガ ス 容 器	外 安全性									
※ ガ ス 容 器										
容 器 弁	外 安全性									
安 全 装 置	外 安全性									
パ 示 圧 力 調 整 器										
加 圧 式 消 火 薬 劑 貯 蔵 容 器 等										

別記様式第28

パソコン型消火設備 (その2)

手動式消火器	周囲の状況					
外形表示機能機						
配管						
ホース						
ホースリール・ホース架						
ノズル						
ノズル開閉非						
総点検		台	点	検		
ノズル開閉非						
ホース・ホース接続部						

備考	機器名	型	式	校正年月日	製造者名	機器名	型	式	校正年月日	製造者名

- 備考
- この用紙の大きさは、日本産業規格A4とする。
  - 点検冊子の種別等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
  - 判定欄は、正常の場合は○印を、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
  - 選択肢がある欄は、該当事項に○印を付すこと。
  - 指し欄には、点検の際の指し内容を入力すること。
  - ※印のあるものは、(その3)に添付ごとに点検結果を記入すること。

別記様式第28

パソコン型消火設備 (その2)

手動式消火器	周囲の状況					
外形表示機能機						
配管						
ホース						
ホースリール・ホース架						
ノズル						
ノズル開閉非						
総点検		台	点	検		
ノズル開閉非						
ホース・ホース接続部						

備考	機器名	型	式	校正年月日	製造者名	機器名	型	式	校正年月日	製造者名

- 備考
- この用紙の大きさは、日本工業規格A4とする。
  - 点検冊子の種別等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
  - 判定欄は、正常の場合は○印を、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
  - 選択肢がある欄は、該当事項に○印を付すこと。
  - 指し欄には、点検の際の指し内容を入力すること。
  - ※印のあるものは、(その3)に添付ごとに点検結果を記入すること。

別記様式第28

ポンプ型消火設備 (その3)

番号	消火薬剤の 種類 (区分)	製造番号 (容器番号)	消火薬剤			加圧用ガス		
			点検結果		容器 番号	規 定 量 (kg又はMPa)	点検結果	
			測定量 (kg又はL)	測定量 (L)				蓋圧力値 (MPa)
(I型・II型)	( )	( )	kg	( L)	MPa	kg	MPa	
(I型・II型)	( )	( )	kg	( L)	MPa	kg	MPa	
(I型・II型)	( )	( )	kg	( L)	MPa	kg	MPa	
(I型・II型)	( )	( )	kg	( L)	MPa	kg	MPa	
(I型・II型)	( )	( )	kg	( L)	MPa	kg	MPa	
(I型・II型)	( )	( )	kg	( L)	MPa	kg	MPa	
(I型・II型)	( )	( )	kg	( L)	MPa	kg	MPa	
(I型・II型)	( )	( )	kg	( L)	MPa	kg	MPa	
(I型・II型)	( )	( )	kg	( L)	MPa	kg	MPa	
(I型・II型)	( )	( )	kg	( L)	MPa	kg	MPa	
(I型・II型)	( )	( )	kg	( L)	MPa	kg	MPa	
(I型・II型)	( )	( )	kg	( L)	MPa	kg	MPa	
(I型・II型)	( )	( )	kg	( L)	MPa	kg	MPa	
(I型・II型)	( )	( )	kg	( L)	MPa	kg	MPa	
(I型・II型)	( )	( )	kg	( L)	MPa	kg	MPa	
(I型・II型)	( )	( )	kg	( L)	MPa	kg	MPa	
(I型・II型)	( )	( )	kg	( L)	MPa	kg	MPa	
(I型・II型)	( )	( )	kg	( L)	MPa	kg	MPa	
(I型・II型)	( )	( )	kg	( L)	MPa	kg	MPa	
(I型・II型)	( )	( )	kg	( L)	MPa	kg	MPa	

備考 1 この括弧の大きさは、日本産業規格A4とすること。

備考 2 「測定量 (kg (L))」の欄の ( L) 内には、消火薬剤の質量を比重で換算した容量 (L) を記入するか、測定値を記入すること。

備考 3 「蓋圧力値 (MPa)」の欄には、消火薬剤貯蔵容器が蓋圧式の場合、その指示圧力計の指示値を記入すること。

別記様式第28

ポンプ型消火設備 (その3)

番号	消火薬剤の 種類 (区分)	製造番号 (容器番号)	消火薬剤			加圧用ガス		
			点検結果		容器 番号	規 定 量 (kg又はMPa)	点検結果	
			測定量 (kg又はL)	測定量 (L)				蓋圧力値 (MPa)
(I型・II型)	( )	( )	kg	( L)	MPa	kg	MPa	
(I型・II型)	( )	( )	kg	( L)	MPa	kg	MPa	
(I型・II型)	( )	( )	kg	( L)	MPa	kg	MPa	
(I型・II型)	( )	( )	kg	( L)	MPa	kg	MPa	
(I型・II型)	( )	( )	kg	( L)	MPa	kg	MPa	
(I型・II型)	( )	( )	kg	( L)	MPa	kg	MPa	
(I型・II型)	( )	( )	kg	( L)	MPa	kg	MPa	
(I型・II型)	( )	( )	kg	( L)	MPa	kg	MPa	
(I型・II型)	( )	( )	kg	( L)	MPa	kg	MPa	
(I型・II型)	( )	( )	kg	( L)	MPa	kg	MPa	
(I型・II型)	( )	( )	kg	( L)	MPa	kg	MPa	
(I型・II型)	( )	( )	kg	( L)	MPa	kg	MPa	
(I型・II型)	( )	( )	kg	( L)	MPa	kg	MPa	
(I型・II型)	( )	( )	kg	( L)	MPa	kg	MPa	
(I型・II型)	( )	( )	kg	( L)	MPa	kg	MPa	
(I型・II型)	( )	( )	kg	( L)	MPa	kg	MPa	
(I型・II型)	( )	( )	kg	( L)	MPa	kg	MPa	
(I型・II型)	( )	( )	kg	( L)	MPa	kg	MPa	
(I型・II型)	( )	( )	kg	( L)	MPa	kg	MPa	
(I型・II型)	( )	( )	kg	( L)	MPa	kg	MPa	
(I型・II型)	( )	( )	kg	( L)	MPa	kg	MPa	
(I型・II型)	( )	( )	kg	( L)	MPa	kg	MPa	
(I型・II型)	( )	( )	kg	( L)	MPa	kg	MPa	

備考 1 この括弧の大きさは、日本工業規格A4とすること。

備考 2 「測定量 (kg (L))」の欄の ( L) 内には、消火薬剤の質量を比重で換算した容量 (L) を記入するか、測定値を記入すること。

備考 3 「蓋圧力値 (MPa)」の欄には、消火薬剤貯蔵容器が蓋圧式の場合、その指示圧力計の指示値を記入すること。

別記様式第29

(その1)

パツケージ型自動消火設備点検票			
名称		防火管理者	
所在		防火管理者 立会者	
点検種別	機器点検・総合点検 氏名	点検年月日 年 月 日	TEL 年 月 日
点検者	氏名	点検者 所属会社	住所
点検項目	点検結果 判定不良内容	措置内容	
		機 器 点 検	
周囲の状況			
パツケージ			
表同時放射区域			
消火薬剤貯蔵容器			本
安全装置	外 安全性		
※ 消火薬剤	外 安全性		
容器弁	外 安全性		
容器開放装置	外 安全性		
パツケージ	指 示 圧 力 計		
※ 消火薬剤	消火薬剤貯蔵容器		本
安全装置			
※ 消火薬剤			
パツケージ	加圧用ガス容器		
※ 加圧用ガス容器	外 示 量 形		
容器弁	外 示 量 形		
安全装置	外 示 量 形		
容器開放装置	外 示 量 形		
パツケージ	パツケージ		
圧力調整器			
加圧式消火薬剤貯蔵容器等			

別記様式第29

(その1)

パツケージ型自動消火設備点検票			
名称		防火管理者	
所在		防火管理者 立会者	
点検種別	機器点検・総合点検 氏名	点検年月日 年 月 日	TEL 年 月 日
点検者	氏名	点検者 所属会社	住所
点検項目	点検結果 判定不良内容	措置内容	
		機 器 点 検	
周囲の状況			
パツケージ			
表同時放射区域			
消火薬剤貯蔵容器			本
安全装置	外 安全性		
※ 消火薬剤	外 安全性		
容器弁	外 安全性		
容器開放装置	外 安全性		
パツケージ	指 示 圧 力 計		
※ 消火薬剤	消火薬剤貯蔵容器		本
安全装置			
※ 消火薬剤			
パツケージ	加圧用ガス容器		
※ 加圧用ガス容器	外 示 量 形		
容器弁	外 示 量 形		
安全装置	外 示 量 形		
容器開放装置	外 示 量 形		
パツケージ	パツケージ		
圧力調整器			
加圧式消火薬剤貯蔵容器等			



## 別記様式第29

## パワージェン型自動消火設備 (その3)

総 合 点 検	
感 知 部	
受 信 装 置	
中 継 装 置	
パワージェン型自動消火設備の運動	
選 択 弁	
放 出 管	
監 視 盤 等	

備

考

機 器 名	型 式	校三年月日	製造者名	機 器 名	型 式	校五年月日	製造者名
測定機器							

- 備考
- この用紙の大きさは、日本建築規格A4とする。
  - 点検結果の種類別等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
  - 判定欄は、正常の場合は○印を、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
  - 選択可能な欄は、該当事項に○印を付すこと。
  - 措置欄には、点検の際の措置した内容を記入すること。
  - ※印のあるものは、(その4)に添付することと点検結果を記入すること。
  - ※※印のあるものは、別表第23、別表第24又は別表第25に規定する非常電源の点検の基準並びに別表第26に規定する配線の点検票によること。

## 別記様式第29

## パワージェン型自動消火設備 (その3)

総 合 点 検	
感 知 部	
受 信 装 置	
中 継 装 置	
パワージェン型自動消火設備の運動	
選 択 弁	
放 出 管	
監 視 盤 等	

備

考

機 器 名	型 式	校五年月日	製造者名	機 器 名	型 式	校五年月日	製造者名
測定機器							

- 備考
- この用紙の大きさは、日本工業規格A4とする。
  - 点検結果の種類別等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
  - 判定欄は、正常の場合は○印を、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
  - 選択可能な欄は、該当事項に○印を付すこと。
  - 措置欄には、点検の際の措置した内容を記入すること。
  - ※印のあるものは、(その4)に添付することと点検結果を記入すること。
  - ※※印のあるものは、別表第23、別表第24又は別表第25に規定する非常電源の点検の基準並びに別表第26に規定する配線の点検票によること。





別記様式第30

共同住宅用スプリンクラー設備 (その2)

加	ボ	起	開	圧カス イツチ	設定圧力	MPa							
				起動用圧カタンク		MPa							
電	機	装	置	機	能	作動圧力	MPa						
送	水	機	機	機	能	作動圧力	MPa						
										外	形		
										回	軸		
										軸	受 部		
										軸	継 手		
										機	能		
水	機	機	機	機	能	作動圧力	MPa						
										外	形		
										回	軸		
										軸	受 部		
										軸	継 手		
										機	能		
方	方	方	方	方	方	方	方	方	方				
										呼	水	槽	
										呼	水	槽	MPa
										架	水	槽	MPa
										式	性	能	試
										置	能	能	試
配	管	管	管	管	管	管	管	管	管				
										支	持	金	具
等	標	標	標	標	標	標	標	標	標				
										ハ	ル	フ	レ

備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。  
 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。  
 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。  
 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。  
 5 措置内容欄には、点検の際設置した内容を記入すること。

別記様式第30

共同住宅用スプリンクラー設備 (その2)

加	ボ	起	開	圧カス イツチ	設定圧力	MPa							
				起動用圧カタンク		MPa							
電	機	装	置	機	能	作動圧力	MPa						
送	水	機	機	機	能	作動圧力	MPa						
										外	形		
										回	軸		
										軸	受 部		
										軸	継 手		
										機	能		
水	機	機	機	機	能	作動圧力	MPa						
										外	形		
										回	軸		
										軸	受 部		
										軸	継 手		
										機	能		
方	方	方	方	方	方	方	方	方	方				
										呼	水	槽	ℓ
										呼	水	槽	MPa
										架	水	槽	MPa
										式	性	能	試
										置	能	能	試
配	管	管	管	管	管	管	管	管	管				
										支	持	金	具
等	標	標	標	標	標	標	標	標	標				
										ハ	ル	フ	レ

備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。  
 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。  
 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。  
 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。  
 5 措置内容欄には、点検の際設置した内容を記入すること。



別記様式第30

共同住宅用スプリンクラー設備 (その4)

総 合 点 検				
共同住宅用スプリンクラー設備	ポンプ駆動性能等	加圧送水装置		
		表示・警報等	電動機の運転電流	
			A	
	※ 放水圧力		MPa	
	減圧のための措置			
	表示・警報等			
	※ 放水圧力		MPa	
	減圧のための措置			
	高圧式			
	※ 放水圧力		MPa	
	減圧のための措置			
	高圧式			
	※ 放水圧力		MPa	
	減圧のための措置			

  

機器名	型 式	校正年月日	製造者名	機器名	型 式	校正年月日	製造者名

備考

- この月検の大きさは、日本産業規格A4とすること。
- 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 強弱がある欄は、該当事項に○印を付すこと。
- 措置内容欄には、点検の措置した内容を記入すること。
- 票中空白のあるものは、(その5) に「住戸、共用部又は管理人室」ごとの点検結果を記入すること。

別記様式第30

共同住宅用スプリンクラー設備 (その4)

総 合 点 検				
共同住宅用スプリンクラー設備	ポンプ駆動性能等	加圧送水装置		
		表示・警報等	電動機の運転電流	
			A	
	※ 放水圧力		MPa	
	減圧のための措置			
	表示・警報等			
	※ 放水圧力		MPa	
	減圧のための措置			
	高圧式			
	※ 放水圧力		MPa	
	減圧のための措置			
	高圧式			
	※ 放水圧力		MPa	
	減圧のための措置			

  

機器名	型 式	校正年月日	製造者名	機器名	型 式	校正年月日	製造者名

備考

- この月検の大きさは、日本工業規格A4とすること。
- 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 強弱がある欄は、該当事項に○印を付すこと。
- 措置内容欄には、点検の措置した内容を記入すること。
- 票中空白のあるものは、(その5) に「住戸、共用部又は管理人室」ごとの点検結果を記入すること。



別記様式第31

(その1)

共同住宅用自動火災報知設備点検票									
名称	防火管理者								
所在地	防火管理者								
点検種別	機器・総合	点検年月日	年	月	日	TEL			
点検者	氏名	点検者	住所	TEL					
	住所	住所	住所						
点検項目	製造者名	型式等	共同住宅用受信機		製造者名	型式等			
	製造者名		型式等	共同住宅用受信機		製造者名	型式等		
点検結果									
点検結果			判定			不良内容		措置内容	
機器									
子備電源(内蔵型)	端子電圧	V							
※切替電圧	電圧								
※充電電圧	電圧								
※結線	接続状況								
周囲の状況									
警報区域の表示装置									
電源表示灯									
ヒューズ類	A								
※継電器									
※通話装置									
※結線									
※付属装置									
※火災表示									
※回路									
※温度									
※温度									

- 備考
- この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
  - 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
  - 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
  - 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
  - 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。
  - 票中※印の欄は、自動探検機能を有するものについては記入不要。
  - 票中※印の欄は、(その4)に住戸等ことの点検結果を記入すること。

別記様式第31

(その1)

共同住宅用自動火災報知設備点検票									
名称	防火管理者								
所在地	防火管理者								
点検種別	機器・総合	点検年月日	年	月	日	TEL			
点検者	氏名	点検者	住所	TEL					
	住所	住所	住所						
点検項目	製造者名	型式等	共同住宅用受信機		製造者名	型式等			
	製造者名		型式等	共同住宅用受信機		製造者名	型式等		
点検結果									
点検結果			判定			不良内容		措置内容	
機器									
子備電源(内蔵型)	端子電圧	V							
※切替電圧	電圧								
※充電電圧	電圧								
※結線	接続状況								
周囲の状況									
警報区域の表示装置									
電源表示灯									
ヒューズ類	A								
※継電器									
※通話装置									
※結線									
※付属装置									
※火災表示									
※回路									
※温度									
※温度									

- 備考
- この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
  - 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
  - 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
  - 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
  - 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。
  - 票中※印の欄は、自動探検機能を有するものについては記入不要。
  - 票中※印の欄は、(その4)に住戸等ことの点検結果を記入すること。



別記様式第31 共同住宅用自動車火災報知設備（その3）

総 合 点 検					
同 時 作 動 試 験					
※ 煙 感 知 器 の 感 度					
音 声 警 報 装 置 ( 補 助 音 響 装 置 を 含 む。 ) の 音 圧					
※ 総 合 作 動					
備					
考					
機 器 名 型 式	校 正 年 月 日	製 造 者 名	機 器 名 型 式	校 正 年 月 日	製 造 者 名
加 熱 試 験 器					
加 煙 試 験 器					
外 部 試 験 器					
煙 感 知 器 用 設 試 験 器					

- 備考
- 1 この目録の大きさは、日本産業規格A4とすること。
  - 2 種別、容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
  - 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
  - 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
  - 5 指置内容欄には、点検の際指置した内容を記入すること。
  - 6 自動試験機能を有するものについては、異常の発生状況、異常が発生した箇所の整備状況等を記録した書類を添付すること。
  - 7 票中捺印の欄は、自動試験機能を有するものにおいて記入不要。

別記様式第31 共同住宅用自動車火災報知設備（その3）

総 合 点 検					
同 時 作 動 試 験					
※ 煙 感 知 器 の 感 度					
音 声 警 報 装 置 ( 補 助 音 響 装 置 を 含 む。 ) の 音 圧					
※ 総 合 作 動					
備					
考					
機 器 名 型 式	校 正 年 月 日	製 造 者 名	機 器 名 型 式	校 正 年 月 日	製 造 者 名
加 熱 試 験 器					
加 煙 試 験 器					
外 部 試 験 器					
煙 感 知 器 用 設 試 験 器					

- 備考
- 1 この目録の大きさは、日本工業規格A4とすること。
  - 2 種別、容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
  - 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
  - 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
  - 5 指置内容欄には、点検の際指置した内容を記入すること。
  - 6 自動試験機能を有するものについては、異常の発生状況、異常が発生した箇所の整備状況等を記録した書類を添付すること。
  - 7 票中捺印の欄は、自動試験機能を有するものにおいて記入不要。

別記様式第31 共同住宅用自動火災報知設備（その4）  
（ / ）

警戒区域又は住戸等	住棟受信機の表示番号	共同住宅用受信機名	知							音	戸外	結果	措置内容	
			感	定	補	熱	光	電	イ					イ
			差動式	定温式	補償式	熱アナログ式	光電アナログ式	イオン化式	イオン化アナログ式	炎感知器	声警報装置	表		
			ホット型	ホット型	ホット型	ホット型	ホット型	ホット型	ホット型					
合		計												

留意事項 住戸内の部分については、外観上の項目について居住者の自主点検をもって足りるものとする。この場合に於いて、次に掲げる事項が、居住者に対して周知されている必要があること。

ア 外観上の点検を実施する義務  
イ 外観上の点検項目  
ウ 異常が発生している場合の措置  
エ その他留意事項

備考 1 この目録の大きさは、日本建築規格A4とする。2 共用部分にあつては住棟受信機の表示番号又は警戒区域ごとに、住戸等にあつては住戸等ごとに各種に掲げる設備等の点検結果を記入すること。3 結果の欄には、住棟受信機の表示番号、警戒区域又は住戸等ごとに各種に掲げる設備等の点検結果が全て正常の場合は○、一部でも否である場合は×を記入すること。

別記様式第31 共同住宅用自動火災報知設備（その4）  
（ / ）

警戒区域又は住戸等	住棟受信機の表示番号	共同住宅用受信機名	知							音	戸外	結果	措置内容	
			感	定	補	熱	光	電	イ					イ
			差動式	定温式	補償式	熱アナログ式	光電アナログ式	イオン化式	イオン化アナログ式	炎感知器	声警報装置	表		
			ホット型	ホット型	ホット型	ホット型	ホット型	ホット型	ホット型					
合		計												

留意事項 住戸内の部分については、外観上の項目について居住者の自主点検をもって足りるものとする。この場合に於いて、次に掲げる事項が、居住者に対して周知されている必要があること。

ア 外観上の点検を実施する義務  
イ 外観上の点検項目  
ウ 異常が発生している場合の措置  
エ その他留意事項

備考 1 この目録の大きさは、日本建築規格A4とする。2 共用部分にあつては住棟受信機の表示番号又は警戒区域ごとに、住戸等にあつては住戸等ごとに各種に掲げる設備等の点検結果を記入すること。3 結果の欄には、住棟受信機の表示番号、警戒区域又は住戸等ごとに各種に掲げる設備等の点検結果が全て正常の場合は○、一部でも否である場合は×を記入すること。

別記様式第32

## 住戸用自動火災報知設備及び共同住宅用非常警報設備点検票

(その1)

名称	住戸用自動火災報知設備		防火管理者	
所在		立会者		
点検種別	機器・総合	点検年月日	年 月 日	TEL
点検者	氏名	点検者所属会社	住所	
点検名	住戸用受信機	製造者名		
		型式等		
点検項目		点検結果		措置内容
機器点検(住戸用自動火災報知設備)		種別・容量等の内容	判定	不良内容
☆ 周囲の状況	形状			
☆ 住戸用受信機	表示			
電源表	表示灯			
スイッチ類	指示灯			
・中継器	付属装置			
☆ 外形	形状			
警告部分				
警戒区域				
状況	応答性			
熱感知器				
煙感知器				
炎感知器				

- 備考
- この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
  - 種別・容量等の内容は、該当するものについて記入すること。
  - 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
  - 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
  - 措置内容欄には、点検の懸念事項は、点検の懸念事項を記入すること。
  - 票中×印の欄は、(その4)に住戸等ごとの点検結果を記入すること。

別記様式第32

## 住戸用自動火災報知設備及び共同住宅用非常警報設備点検票

(その1)

名称	住戸用自動火災報知設備		防火管理者	㊦
所在		立会者		㊦
点検種別	機器・総合	点検年月日	年 月 日	TEL
点検者	氏名	点検者所属会社	住所	
点検名	住戸用受信機	製造者名		
		型式等		
点検項目		点検結果		措置内容
機器点検(住戸用自動火災報知設備)		種別・容量等の内容	判定	不良内容
☆ 周囲の状況	形状			
☆ 住戸用受信機	表示			
電源表	表示灯			
スイッチ類	指示灯			
・中継器	付属装置			
☆ 外形	形状			
警告部分				
警戒区域				
状況	応答性			
熱感知器				
煙感知器				
炎感知器				

- 備考
- この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
  - 種別・容量等の内容は、該当するものについて記入すること。
  - 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
  - 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
  - 措置内容欄には、点検の懸念事項は、点検の懸念事項を記入すること。
  - 票中×印の欄は、(その4)に住戸等ごとの点検結果を記入すること。

別記様式第32 戸用自動火災報知設備及び共同住宅用非常警報設備（その2）

☆音声警報装置・音響装置（補助音声装置を含む。）	外形	取付状態	鳴動方式	☆戸外表示器		関係者等へ報知する装置
				作動表示灯	通電表示灯	
※	蓄積機能					
	外形					
	作動表示灯					
	通電表示灯					
	音響装置の鳴動状況					
関係者等へ報知する装置						
機器点検（共同住宅用非常警報設備）						
	外形					
	非常電源					
	端子電圧			V		
	切り替装置					
	充電装置					
	結線接続					
	起回間の状況					
	外形					
	表					
	機械					
	外形					
	電源表示灯					
	スイッチ類			A		
	ヒューズ類					
	継電器					
	表示灯					
	結線接続					
	接地					
	子備品等					

備考

- この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
- 種別・容量等の内容は、該当するものについて記入すること。
- 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 遠探装置のある種別は、該当事項に○印を付すこと。
- 指留内容欄には、点検の発見した内容を記入すること。
- 自動試験機能を有するものにおいては、異常が発生した箇所の整備状況を記録した書状を添付すること。
- 要中※印の欄は、自動試験機能を有するものにおいて記入不要。
- 要中※印の欄は、（その4）に注戸等ごとの点検結果を記入すること。

別記様式第32 戸用自動火災報知設備及び共同住宅用非常警報設備（その2）

☆音声警報装置・音響装置（補助音声装置を含む。）	外形	取付状態	鳴動方式	☆戸外表示器		関係者等へ報知する装置
				作動表示灯	通電表示灯	
※	蓄積機能					
	外形					
	作動表示灯					
	通電表示灯					
	音響装置の鳴動状況					
関係者等へ報知する装置						
機器点検（共同住宅用非常警報設備）						
	外形					
	非常電源					
	端子電圧			V		
	切り替装置					
	充電装置					
	結線接続					
	起回間の状況					
	外形					
	表					
	機械					
	外形					
	電源表示灯					
	スイッチ類			A		
	ヒューズ類					
	継電器					
	表示灯					
	結線接続					
	接地					
	子備品等					

備考

- この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
- 種別・容量等の内容は、該当するものについて記入すること。
- 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 遠探装置のある種別は、該当事項に○印を付すこと。
- 指留内容欄には、点検の発見した内容を記入すること。
- 自動試験機能を有するものにおいては、異常が発生した箇所の整備状況を記録した書状を添付すること。
- 要中※印の欄は、自動試験機能を有するものにおいて記入不要。
- 要中※印の欄は、（その4）に注戸等ごとの点検結果を記入すること。

別記様式第32 住戸用自動火災報知設備及び共同住宅用非常警報設備 (その3)

音ル 響・サ 波置 へし へし	外	形											
	取付状態												
音 響 報 等	音	鳴動方式											
	鳴動方式												
表		示	灯										
総合点検 (住戸用自動火災報知設備)													
※ 煙感知器の感度													
音響警報装置・音響装置 (戸外表示器の音響警報装置を含む。)の音圧													
※ 総合点検													
総合点検 (共同住宅用非常警報設備)													
音響装置の音圧													
総合点検													
備考													
機	器	名	型	式	校正年月日	製造者名	機	器	名	型	式	校正年月日	製造者名
加	熱	試	験	器									
加	煙	試	験	器									
外	部	試	験	器									
感	熱	器	用	試	験	機							

- 備考
- 1 この用紙の大きさは、日本建築規格A4とする。
  - 2 種別・容量等の内容は、該当するものについて記入すること。
  - 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
  - 4 添付紙のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
  - 5 指図内容欄には、点検の添付した内容の欄に記入すること。
  - 6 自動試験機能の有するものにおいては、異常が発生した箇所の整備状況等を記載した書類を添付すること。
  - 7 票中※印の欄は、自動試験機能の有するものにあつては記入不要。

別記様式第32 住戸用自動火災報知設備及び共同住宅用非常警報設備 (その3)

音ル 響・サ 波置 へし へし	外	形											
	取付状態												
音 響 報 等	音	鳴動方式											
	鳴動方式												
表		示	灯										
総合点検 (住戸用自動火災報知設備)													
※ 煙感知器の感度													
音響警報装置・音響装置 (戸外表示器の音響警報装置を含む。)の音圧													
※ 総合点検													
総合点検 (共同住宅用非常警報設備)													
音響装置の音圧													
総合点検													
備考													
機	器	名	型	式	校正年月日	製造者名	機	器	名	型	式	校正年月日	製造者名
加	熱	試	験	器									
加	煙	試	験	器									
外	部	試	験	器									
感	熱	器	用	試	験	機							

- 備考
- 1 この用紙の大きさは、日本建築規格A4とする。
  - 2 種別・容量等の内容は、該当するものについて記入すること。
  - 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
  - 4 添付紙のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
  - 5 指図内容欄には、点検の添付した内容の欄に記入すること。
  - 6 自動試験機能の有するものにおいては、異常が発生した箇所の整備状況等を記載した書類を添付すること。
  - 7 票中※印の欄は、自動試験機能の有するものにあつては記入不要。

別記様式第32 住戸用自動火災報知設備及び共同住宅用非常警報設備（その4）  
（ / ）

警戒区域又は住戸等	住戸用受信機	知				器	戸外表示器	結果措置内容
		差動式	定温式	捕償式	光電式			
名称等	受信機	ボット型	ボット型	ボット型	ボット型	知器	音声報装置・音声装置	
合計								
備考	<p>留意事項 住戸内の部分については、外観上の項目について居住者の自主判断をもって圧迫するものとする。この場合において、次に掲げる事項が、居住者に対して周知されている必要があること。</p> <p>ア 外観上の点検を実施する義務</p> <p>イ 外観上の点検項目</p> <p>ウ 異常が発生している場合の措置</p> <p>エ その他留意事項</p> <p>備考 1 この用語の大きさは、日本建築規格A4とすること。</p> <p>2 共同部分にあつては警戒区域ごとに、住戸等にあつては住戸等ごとに各欄に掲げる設備等の個数を記入すること。</p> <p>3 結果の欄には、警戒区域又は住戸等ごとに各欄に掲げる設備等の点検結果が全て正常の場合は○、一部でも否である場合は×を記入すること。</p>							

別記様式第32 住戸用自動火災報知設備及び共同住宅用非常警報設備（その4）  
（ / ）

警戒区域又は住戸等	住戸用受信機	知				器	戸外表示器	結果措置内容
		差動式	定温式	捕償式	光電式			
名称等	受信機	ボット型	ボット型	ボット型	ボット型	知器	音声報装置・音声装置	
合計								
備考	<p>留意事項 住戸内の部分については、外観上の項目について居住者の自主判断をもって圧迫するものとする。この場合において、次に掲げる事項が、居住者に対して周知されている必要があること。</p> <p>ア 外観上の点検を実施する義務</p> <p>イ 外観上の点検項目</p> <p>ウ 異常が発生している場合の措置</p> <p>エ その他留意事項</p> <p>備考 1 この用語の大きさは、日本工業規格A4とすること。</p> <p>2 共同部分にあつては警戒区域ごとに、住戸等にあつては住戸等ごとに各欄に掲げる設備等の個数を記入すること。</p> <p>3 結果の欄には、警戒区域又は住戸等ごとに各欄に掲げる設備等の点検結果が全て正常の場合は○、一部でも否である場合は×を記入すること。</p>							

別記様式第33

(その1)

特定小規模施設用自動火災報知設備点検票				
名称				防火管理者 立会者
所在				
点検種別	機器・総合 氏名	点検年月日	年 月 日	TEL
点検者	氏名	資格	番号	点検者 所属会社 住所
製造者名				
型式名				

点検項目	種別・容量等の内容	点検結果	不良内容	措置内容
予備電源(非燃電池)	※端子圧切電圧	V		
※充電電圧				
※結線状況				
周囲の状況				
外形				
警戒区域の表示装置				
電圧計	V			
スイングスイッチ	A			
ヒューズ				
※継電器				
※通話装置				
※結線				
接地				
付属				
蓄積式				
アナログ式				
二信号式				
※火災表示等				
その他の				
※注意事項				
回路				
設定表示温度等				
感知器作動等の表示				
予備				

- 備考
- この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
  - 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
  - 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
  - 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
  - 措置内容欄には、点検の要請した内容を記入すること。
  - 票中央の欄は、自動点検機能を有するものにあつては記入不要。

別記様式第33

(その1)

特定小規模施設用自動火災報知設備点検票				
名称				防火管理者 立会者
所在				
点検種別	機器・総合 資格 番号	点検年月日	年 月 日	TEL
点検者	氏名	資格	番号	点検者 所属会社 住所
製造者名				
型式名				

点検項目	種別・容量等の内容	点検結果	不良内容	措置内容
予備電源(非燃電池)	※端子圧切電圧	V		
※充電電圧				
※結線状況				
周囲の状況				
外形				
警戒区域の表示装置				
電圧計	V			
スイングスイッチ	A			
ヒューズ				
※継電器				
※通話装置				
※結線				
接地				
付属				
蓄積式				
アナログ式				
二信号式				
※火災表示等				
その他の				
※注意事項				
回路				
設定表示温度等				
感知器作動等の表示				
予備				

- 備考
- この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
  - 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
  - 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
  - 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
  - 措置内容欄には、点検の要請した内容を記入すること。
  - 票中央の欄は、自動点検機能を有するものにあつては記入不要。

別記様式第33

特定小規模施設用自動火災報知設備(その2)

外形	警戒部分		形状	性能	省	省	省
	未	知					
感知状況	機	能	障	害			
※熱感知器	ス	ポ	ツ	ト	型	差動定電(再)	熱アナログ
※煙感知器	ス	ポ	ツ	ト	型	イオン	光電アナログ
※炎感知器						赤外線	紫外線
※多信号感知器・複合式感知器							
遠隔試験機能を有する感知器							
周囲の状況							
外形							
※表示							
※押しボタン・送受話器							
※表示灯							
※外形							
※取付状態等							
※接続音							
※鳴動方式							一斉区分相互再鳴動
※蓄積機能							
※二信号機能							

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
- 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 遠隔試験機能のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
- 5 指室内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。
- 6 自動試験機能を有するものについては、異常の発生状況、異常が発生した箇所の整備状況等を記録した書類を添付すること。
- 7 票中※印の欄は、自動試験機能を有するものにあつては記入不要。

別記様式第33

特定小規模施設用自動火災報知設備(その2)

外形	警戒部分		形状	性能	省	省	省
	未	知					
感知状況	機	能	障	害			
※熱感知器	ス	ポ	ツ	ト	型	差動定電(再)	熱アナログ
※煙感知器	ス	ポ	ツ	ト	型	イオン	光電アナログ
※炎感知器						赤外線	紫外線
※多信号感知器・複合式感知器							
遠隔試験機能を有する感知器							
周囲の状況							
外形							
※表示							
※押しボタン・送受話器							
※表示灯							
※外形							
※取付状態等							
※接続音							
※鳴動方式							一斉区分相互再鳴動
※蓄積機能							
※二信号機能							

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
- 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 遠隔試験機能のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
- 5 指室内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。
- 6 自動試験機能を有するものについては、異常の発生状況、異常が発生した箇所の整備状況等を記録した書類を添付すること。
- 7 票中※印の欄は、自動試験機能を有するものにあつては記入不要。

別記様式第33

特定小規模施設用自動火災報知設備(その3)

備 考	予備電源・非常電源										
	自動	受信機の火災表示									
	試験機	受信機の注意表示									
	機能	受信機・中継器の制御機能・電路									
		感知器									
	連動機能	感知器回路・ベル回路									
		無線機能									
	総 合 点 検										
	同時動作										
	※煙感知器等の感度										
地区音響装置の音圧											
※総 合 作 動											
機 器 名	型式	校正年月日	製造者名	機 器 名	型式	校正年月日	製造者名	機 器 名	型式	校正年月日	製造者名
加熱試験器											
測定加圧試験器											
外部試験器											
機器											
機器											
機器											

備考

- 1 この用紙の大きさは、日本標準規格A4とすること。
- 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
- 5 指面内容欄には、点検の禁制品した内容を記入すること。
- 6 自動試験機能を有するものについては、異常が発生した箇所の整備状況等を記載した書類を添付すること。
- 7 票中央の欄は、自動試験機能を有するものにあつては記入不要。

別記様式第33

特定小規模施設用自動火災報知設備(その3)

備 考	予備電源・非常電源										
	自動	受信機の火災表示									
	試験機	受信機の注意表示									
	機能	受信機・中継器の制御機能・電路									
		感知器									
	連動機能	感知器回路・ベル回路									
		無線機能									
	総 合 点 検										
	同時動作										
	※煙感知器等の感度										
地区音響装置の音圧											
※総 合 作 動											
機 器 名	型式	校正年月日	製造者名	機 器 名	型式	校正年月日	製造者名	機 器 名	型式	校正年月日	製造者名
加熱試験器											
測定加圧試験器											
外部試験器											
機器											
機器											
機器											

備考

- 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
- 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
- 5 指面内容欄には、点検の禁制品した内容を記入すること。
- 6 自動試験機能を有するものについては、異常が発生した箇所の整備状況等を記載した書類を添付すること。
- 7 票中央の欄は、自動試験機能を有するものにあつては記入不要。

別記様式第34

(その1)

加圧防排煙設備点検票									
名称				防火 管理 立会者					
所在地	機器・総合 氏名	点検年月日	年 月 日	TEL					
点検種別	氏名	点検者 所属会社	社名	住所					
点検者	製造者名		給気機 型式等	製造者名					
点検名	排煙機 型式等								
点検項目	種別・容量等の内容	判定	不良内容	措置内容					
					機器	点検	結果	不良内容	措置内容
防煙区画壁	固定の状況								
可動壁外機	周囲の状況								
排煙口	周囲の状況								
排煙機	周囲の状況								
送風の風道	支持の状況								
接火防止パイプ	接続の状況								
外	回転軸部								
	軸受部								
	動力伝達装置								
	性能								
	制御装置								
	電圧計・電流計	V	A						
	開閉器・スイッチ類								
	ヒューズ類	A							
	継電器								
	指示燈								
	接地線								
	予備品等								
	回転羽根								
	軸受部								

備考

- この用紙の大きさは、日本工業規格A4とする。
- 種別・容量等の内容は、該当するものについて記入すること。
- 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
- 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

別記様式第34

(その1)

加圧防排煙設備点検票									
名称				防火 管理 立会者					
点検種別	機器・総合 資格 番号	点検年月日	年 月 日	TEL					
点検者	氏名	点検者 所属会社	社名	住所					
点検名	排煙機 型式等								
点検項目	種別・容量等の内容	判定	不良内容	措置内容					
					機器	点検	結果	不良内容	措置内容
防煙区画壁	固定の状況								
可動壁外機	周囲の状況								
排煙口	周囲の状況								
排煙機	周囲の状況								
送風の風道	支持の状況								
接火防止パイプ	接続の状況								
外	回転軸部								
	軸受部								
	動力伝達装置								
	性能								
	制御装置								
	電圧計・電流計	V	A						
	開閉器・スイッチ類								
	ヒューズ類	A							
	継電器								
	指示燈								
	接地線								
	予備品等								
	回転羽根								
	軸受部								

備考

- この用紙の大きさは、日本工業規格A4とする。
- 種別・容量等の内容は、該当するものについて記入すること。
- 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
- 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

別記様式第34

加圧防排煙設備（その2）

排煙口	位置	等	形状				
加圧消火活動拠点	区画の状況	開口部	形状				
		開口部	形状				
通話装置	通話装置	形状					
		位置					
給気口	周囲の状況	形状					
		機能					
給気用の風道	周囲の状況	形状					
		機能					
防火ダクト	防火ダクト	形状					
		機能					
外	外	形状					
		機能					
回転受部	回転受部	形状					
		機能					
動力伝達装置	動力伝達装置	形状					
		機能					
制御盤	制御盤	形状					
		機能					
電圧計・電流計	電圧計・電流計	形状					
		機能					
開閉器・スイッチ類	開閉器・スイッチ類	形状					
		機能					
ヒューズ類	ヒューズ類	形状					
		機能					
電線	電線	形状					
		機能					
接続地等	接続地等	形状					
		機能					
回転部品	回転部品	形状					
		機能					
回転羽根	回転羽根	形状					
		機能					
周囲の状況	周囲の状況	形状					
		機能					
外	外	形状					
		機能					

備考

- この目録の大きさは、日本建築規格A4とすること。
- 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
- 措置内容欄には、点検の措置した内容を記入すること。

別記様式第34

加圧防排煙設備（その2）

排煙口	位置	等	形状				
加圧消火活動拠点	区画の状況	開口部	形状				
		開口部	形状				
通話装置	通話装置	形状					
		位置					
給気口	周囲の状況	形状					
		機能					
給気用の風道	周囲の状況	形状					
		機能					
防火ダクト	防火ダクト	形状					
		機能					
外	外	形状					
		機能					
回転受部	回転受部	形状					
		機能					
動力伝達装置	動力伝達装置	形状					
		機能					
制御盤	制御盤	形状					
		機能					
電圧計・電流計	電圧計・電流計	形状					
		機能					
開閉器・スイッチ類	開閉器・スイッチ類	形状					
		機能					
ヒューズ類	ヒューズ類	形状					
		機能					
電線	電線	形状					
		機能					
接続地等	接続地等	形状					
		機能					
回転部品	回転部品	形状					
		機能					
回転羽根	回転羽根	形状					
		機能					
周囲の状況	周囲の状況	形状					
		機能					
外	外	形状					
		機能					

備考

- この目録の大きさは、日本建築規格A4とすること。
- 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
- 措置内容欄には、点検の措置した内容を記入すること。

別記様式第34

加圧防排煙設備（その3）

起動装置	周囲の状況						
	手動	外形					
	排煙口の自動起動装置	表示					
	手動起動装置	ハンドレバー等					
給気口の自動起動装置	周囲の状況						
手動起動装置	外形						
排煙口の自動起動装置	表示						
手動起動装置	ハンドレバー等						
排煙口の自動起動装置							
耐震措置							
総合点検							
排気機							
給気機							
電動機の運転電流	A						
運転状況							
回転羽根							
空気流速							
扉の開放状況							
可動							
備考							
機器名	型式	校正年月日	製造者名	機器名	型式	校正年月日	製造者名
測定機器							

備考

- 1 この目録の大きさは、日本建築規格A4とすること。
- 2 種別・容量等の内容は、該当するものについて記入すること。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 添削記のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
- 5 持欄内容欄には、点検の祭措置した内容を記入すること。

別記様式第34

加圧防排煙設備（その3）

起動装置	周囲の状況						
	手動	外形					
	排煙口の自動起動装置	表示					
	手動起動装置	ハンドレバー等					
給気口の自動起動装置	周囲の状況						
手動起動装置	外形						
排煙口の自動起動装置	表示						
手動起動装置	ハンドレバー等						
排煙口の自動起動装置							
耐震措置							
総合点検							
排気機							
給気機							
電動機の運転電流	A						
運転状況							
回転羽根							
空気流速							
扉の開放状況							
可動							
備考							
機器名	型式	校正年月日	製造者名	機器名	型式	校正年月日	製造者名
測定機器							

備考

- 1 この目録の大きさは、日本工業規格A4とすること。
- 2 種別・容量等の内容は、該当するものについて記入すること。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 添削記のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
- 5 持欄内容欄には、点検の祭措置した内容を記入すること。

複合型居住施設用自動火災報知設備点検票							
名称							防火管理者 立会者
所在							
点検種別	機器・総合	点検年月日	年 月 日	日	日	TEL	
点検者	氏名	点検者 所属会社	社名	住所			
	受 信 機	型式等	製造者名				
点検項目		点検結果		措置内容			
		種別・容量等の内容		判定不良内容			
子機(内蔵・非内蔵・非常電源)	外形	形					
	端子電圧	圧	V				
	※端子電圧						
	※切替装置						
	※充電装置						
	※結線						
周囲	周囲	状況					
外	表示	形					
警	警戒区域の表示装置	計	V				
電	圧	種類					
ス	イ	ンス	A				
ヒ	ュ	ー					
機	※継	示					
表	通	話					
接	※結	線					
接	属	装					
備	※火災表示等	装置					
器	アナログ式	二信号式					
回	※注	意					
設	回路	導					
定	定	示					
温	度	度					
感	知	器					
作	動	等					
備	品						
子							

- 備考
- この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
  - 種別・容量等の内容は、該当するものについて記入すること。
  - 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
  - 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
  - 措置内容欄には、点検の際指置した内容を記入すること。
  - 表中※印の欄は、自動試験機能を有するものにあつては記入不要。

複合型居住施設用自動火災報知設備点検票							
名称							防火管理者 立会者
所在							
点検種別	機器・総合	点検年月日	年 月 日	日	日	TEL	
点検者	資格 番号	点検者 所属会社	社名	住所			
	氏名						
点検項目	受 信 機	型式等	製造者名				
点検項目		点検結果		措置内容			
		種別・容量等の内容		判定不良内容			
子機(内蔵・非内蔵・非常電源)	外形	形					
	端子電圧	圧	V				
	※端子電圧						
	※切替装置						
	※充電装置						
	※結線						
周囲	周囲	状況					
外	表示	形					
警	警戒区域の表示装置	計	V				
電	圧	種類					
ス	イ	ンス	A				
ヒ	ュ	ー					
機	※継	示					
表	通	話					
接	※結	線					
接	属	装					
備	※火災表示等	装置					
器	アナログ式	二信号式					
回	※注	意					
設	回路	導					
定	定	示					
温	度	度					
感	知	器					
作	動	等					
備	品						
子							

- 備考
- この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
  - 種別・容量等の内容は、該当するものについて記入すること。
  - 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
  - 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
  - 措置内容欄には、点検の際指置した内容を記入すること。
  - 表中※印の欄は、自動試験機能を有するものにあつては記入不要。



別記様式第35

複合型居住施設用自動火災報知設備(その3)

自動試験機能	予備電源・非常電源								
	受信機の火災表示								
	受信機の注意表示								
	受信機・中継器の制御機能・電路								
	感知機能								
感知器回路・ベル回路									
連動機能									
無線機能									
総点検									
同時動作動									
※煙感知器等の感度									
地区音響装置の音圧									
※総合動作動									
備考	機器名	型式	校正年月日	製造者名	機器名	型式	校正年月日	製造者名	
	加熱試験器				メータリール線器				
	加煙試験器				気流制御用自動試験器				
	外部試験器								
	構造試験用気流試験器								
	減光フィルムカー								

- 備考
- この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
  - 種別・容量等の内容は、該当するものについて記入すること。
  - 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
  - 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
  - 指図内容欄には、点検の経過を記入すること。
  - 自動試験機能の有するものについては、異常の発生状況、異常が発生した箇所の整備状況等を記載した書類を添付すること。
  - 票中央部の欄は、自動試験機能の有するものについては記入不要。

別記様式第35

複合型居住施設用自動火災報知設備(その3)

自動試験機能	予備電源・非常電源								
	受信機の火災表示								
	受信機の注意表示								
	受信機・中継器の制御機能・電路								
	感知機能								
感知器回路・ベル回路									
連動機能									
無線機能									
総点検									
同時動作動									
※煙感知器等の感度									
地区音響装置の音圧									
※総合動作動									
備考	機器名	型式	校正年月日	製造者名	機器名	型式	校正年月日	製造者名	
	加熱試験器				メータリール線器				
	加煙試験器				気流制御用自動試験器				
	外部試験器								
	構造試験用気流試験器								
	減光フィルムカー								

- 備考
- この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
  - 種別・容量等の内容は、該当するものについて記入すること。
  - 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
  - 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
  - 指図内容欄には、点検の経過を記入すること。
  - 自動試験機能の有するものについては、異常の発生状況、異常が発生した箇所の整備状況等を記載した書類を添付すること。
  - 票中央部の欄は、自動試験機能の有するものについては記入不要。

## 特定駐車場用泡消火設備点検票

名称		防火管理者		防火管理者立会者	
所在地					
点検種別	機器・総合	点検年月日	年 月 日	～	年 月 日
点検者	氏名	点検者所属会社	社名	住所	TEL
点検設備名	ポンプ	製造者名 型式等	電動機 型式等	製造社名 型式等	
点検項目		点検結果		措置内容	
		機器	点検	判定	不良内容
貯水	槽	種別			
水	量	m <sup>3</sup>			
水	状				
給水	装置				
水	位計				
圧	力計				
バルブ	種類				
	周囲の状況				
外	形				
表	示				
電	圧計・電流計	V	A		
加	電動機				
圧	機器・スイッチ類				
送	制御装置	A			
水	ヒューズ類				
装	継電器				
置	表示灯				
	結線接続地				
	接				
	子備品等				

備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。

備考 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。

備考 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。

備考 4 選択表のある欄は、該当事項に○印を付すこと。

備考 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

## 特定駐車場用泡消火設備点検票

名称		防火管理者		防火管理者立会者	
所在地					
点検種別	機器・総合	点検年月日	年 月 日	～	年 月 日
点検者	資格 番号	点検者所属会社	社名	住所	TEL
点検設備名	ポンプ	製造者名 型式等	電動機 型式等	製造社名 型式等	
点検項目		点検結果		措置内容	
		機器	点検	判定	不良内容
貯水	槽	種別			
水	量	m <sup>3</sup>			
水	状				
給水	装置				
水	位計				
圧	力計				
バルブ	種類				
	周囲の状況				
外	形				
表	示				
電	圧計・電流計	V	A		
加	電動機				
圧	機器・スイッチ類				
送	制御装置	A			
水	ヒューズ類				
装	継電器				
置	表示灯				
	結線接続地				
	接				
	子備品等				

備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。

備考 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。

備考 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。

備考 4 選択表のある欄は、該当事項に○印を付すこと。

備考 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

別記様式第36

特定自動車用消防火設備（その2）

起動機	起動用水圧閉装置	圧スイッチ	設定圧力	MPa			
	起動用水圧閉装置	起動用圧力 クワンク		MPa			
加圧機	外転軸	機能	作動圧力	MPa			
送水装置	外転軸	感知器	専用	兼用			
	外転軸						
ポンプ	外転軸						
	外転軸						
水装置	外転軸						
	外転軸						
高圧	外転軸						
	外転軸						

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
- 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
- 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

別記様式第36

特定自動車用消防火設備（その2）

起動機	起動用水圧閉装置	圧スイッチ	設定圧力	MPa			
	起動用水圧閉装置	起動用圧力 クワンク		MPa			
加圧機	外転軸	機能	作動圧力	MPa			
送水装置	外転軸	感知器	専用	兼用			
	外転軸						
ポンプ	外転軸						
	外転軸						
水装置	外転軸						
	外転軸						
高圧	外転軸						
	外転軸						

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
- 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
- 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

別記様式第36

特定自動車用消火設備（その3）

減圧のための措置等	管・管継手						
	支持金具・つり金具						
	パルゾ過装位置						
	逃し配管						
	流水検知装置二次側配管 （千作動式のものに限る。）						
	末端試験弁						
	混合装置試験弁						
	標識						
	消火薬剤貯蔵槽						
	消火薬剤計						
泡火薬剤貯蔵槽等	圧力計						
	バルブ類						
	外形						
	泡火薬剤混合装置						
泡火薬剤貯蔵槽及び圧送液装置	加圧送液装置						
	外形						
閉鎖液（泡火液）	感知障害						
	放射障害						
	未警戒部分						
	適応性						
開放型泡	開放障害						
	放射障害						
	未警戒部分						
	外形						
感知継手等	感知障害						
	放射障害						
	未警戒部分						
	適応性						
一 斉開栓弁（電磁弁等を含む）							

備考

- この用紙の大きさは、日本標準規格A4とする。
- 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 追加取付のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
- 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

別記様式第35

特定自動車用消火設備（その3）

減圧のための措置等	管・管継手						
	支持金具・つり金具						
	パルゾ過装位置						
	逃し配管						
	流水検知装置二次側配管 （千作動式のものに限る。）						
	末端試験弁						
	混合装置試験弁						
	標識						
	消火薬剤貯蔵槽						
	消火薬剤計						
泡火薬剤貯蔵槽等	圧力計						
	バルブ類						
	外形						
	泡火薬剤混合装置						
泡火薬剤貯蔵槽及び圧送液装置	加圧送液装置						
	外形						
閉鎖液（泡火液）	感知障害						
	放射障害						
	未警戒部分						
	適応性						
開放型泡	開放障害						
	放射障害						
	未警戒部分						
	外形						
感知継手等	感知障害						
	放射障害						
	未警戒部分						
	適応性						
一 斉開栓弁（電磁弁等を含む）							

備考

- この用紙の大きさは、日本工業規格A4とする。
- 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 追加取付のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
- 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

別記様式第36

特定自動車用泡消火設備 (その4)

流水検査装置	バルブ本体等	MPa			
	リターディング・チャージバルブ				
減圧警報装置	圧力スイッチ	設定圧力 MPa	作動圧力 MPa		
	音響警報装置・表示装置				
泡ヘッド	減圧警報装置				
	外形				
耐震措置	泡放出口障害				
	未警戒部分				
制御盤	周囲の状況				
	外形				
	電圧計				
	表示				
	予備品等				
	スイッチ類				
	ヒューズ類				
	表				
	結線				
	接地				
子備電源及び非常電源	電源の自動 切り替え機能				
	端子配・容量				

- 備考
- 1 この月紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
  - 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
  - 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
  - 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
  - 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

別記様式第36

特定自動車用泡消火設備 (その4)

流水検査装置	バルブ本体等	MPa			
	リターディング・チャージバルブ				
減圧警報装置	圧力スイッチ	設定圧力 MPa	作動圧力 MPa		
	音響警報装置・表示装置				
泡ヘッド	減圧警報装置				
	外形				
耐震措置	泡放出口障害				
	未警戒部分				
制御盤	周囲の状況				
	外形				
	電圧計				
	表示				
	予備品等				
	スイッチ類				
	ヒューズ類				
	表				
	結線				
	接地				
子備電源及び非常電源	電源の自動 切り替え機能				
	端子配・容量				

- 備考
- 1 この月紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
  - 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
  - 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
  - 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
  - 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

別記様式第36

特定自動車用泡消火設備（その5）

総合点検	
起動性能等	
放射圧力	MPa
希釈容量濃度	%
発泡倍率	倍
2.5%選元時間	Sec

備考

機器名	型式	校正年月日	製造者名	機器名	型式	校正年月日	製造者名
測定機器							

- 備考
- 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
  - 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
  - 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
  - 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
  - 5 指圖内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

別記様式第35

特定自動車用泡消火設備（その5）

総合点検	
起動性能等	
放射圧力	MPa
希釈容量濃度	%
発泡倍率	倍
2.5%選元時間	Sec

備考

機器名	型式	校正年月日	製造者名	機器名	型式	校正年月日	製造者名
測定機器							

- 備考
- 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
  - 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
  - 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
  - 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
  - 5 指圖内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

## 附 則

1 この告示は、公布の日から施行する。ただし、「日本工業規格」を「日本産業規格」に改める部分は、平成三十一年七月一日から施行する。

2 この告示による改正後の消防用設備等の点検の基準及び消防用設備等点検結果報告書に添付する点検票の様式別記様式第一から第三十六までに規定する様式は、前項の規定にかかわらず、平成三十一年九月三十日までの間は、なお従前の例によることができる。

○消防庁告示第六号

消防法施行規則（昭和三十六年自治省令第六号）第三十一条の六第四項の規定に基づき、平成十六年消防庁告示第九号（消防法施行規則第三十一条の六第一項及び第三項の規定に基づく消防用設備等又は特殊消防用設備等の種類及び点検内容に依じて行う点検の期間、点検の方法並びに点検の結果についての報告書の様式）の一部を次のように改正する。

平成三十一年四月十八日

消防庁長官 黒田武一郎

次の表により、改正前欄に掲げる規定の破線で囲んだ部分をこれに順次対応する改正後欄に掲げる規定の破線で囲んだ部分のように改める。

改正後

改正前

別記様式第1

消防用設備等（特殊消防用設備等）点検結果報告書

年 月 日

消防長（消防署長）（市町村長） 殿

届出者

住所

氏名

電話番号

下記のとおり消防用設備等（特殊消防用設備等）の点検を実施したので、消防法第17条の3の3の規定に基づき報告します。記

所在地			
防火対象物	種	地上	階
	用途	地下	階
	延べ面積	m <sup>2</sup>	
消防用設備等（特殊消防用設備等）の種類等			
※受付欄	※経過欄	※備考	

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。  
 2 点検者が建築の建築又は消防設備点検資格者が点検を実施した場合は、点検を実施した全ての者の情報を別記様式第3に記載し、添付すること。  
 3 消防用設備等又は特殊消防用設備等ことの点検票を添付すること。  
 4 ※印欄は、記入しないこと。

別記様式第1

消防用設備等（特殊消防用設備等）点検結果報告書

年 月 日

消防長（消防署長）（市町村長） 殿

届出者

住所

氏名

電話番号

下記のとおり消防用設備等（特殊消防用設備等）の点検を実施したので、消防法第17条の3の3の規定に基づき報告します。記

所在地			
防火対象物	構造・規模	地上	階
	延べ面積	m <sup>2</sup>	延べ面積
	床面積	m <sup>2</sup>	階
点検期間	年 月 から	年 月 まで	年 月 まで
消防用設備等（特殊消防用設備等）の種類等	別添のとおり		
点検票	氏名	社名	電話番号
点検者	種類等	交付知事	講習受講状況
	消防士	設備士	受講年月
	甲種	都道府県	都道府県
	乙種	第 号	年月
	種	交付年月日	再講習受講状況
	備点検資格者	交付番号	受講年月
		特・第1・第2種	年月
		第 号	年月
※受付欄	※経過欄	※備考	

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。  
 2 点検者が建築の建築の場合は、別記様式第3に記載し、添付すること。  
 3 消防用設備等又は特殊消防用設備等ことの点検票を添付すること。  
 4 ※印欄は、記入しないこと。  
 5 点検期間のうち、消防用設備等と同時に特殊消防用設備等を点検する場合、その点検期間を（ ）へ記入すること。  
 6 住所、社名及び電話番号の欄は、点検者が会社（会社以外の法人に所属する場合は当該法人）に所属する場合に、当該所属する会社の住所、社名及び電話番号を記入すること。

別記様式第2

## 消防用設備等（特殊消防用設備等）点検結果報告表

(その1)

名称	防火管理者	所在地	点検実施責任者	年 月 日～	年 月 日	設備名	点検結果		措置内容	立会者
							判定	不良内容		
点検種別 機器点検・総合点検（設備等設置維持計画による点検）				年 月 日	年 月 日					

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。  
 2 判定欄は、正常の場合は「良」に、不良の場合は「不良」に○印を付し、不良内容欄にその内容を記入すること。  
 3 措置内容欄には、点検の要措置した内容を記入すること。

別記様式第2

## 消防用設備等（特殊消防用設備等）点検結果報告表

(その1)

名称	防火管理者	所在地	点検実施責任者	年 月 日～	年 月 日	設備名	点検結果		措置内容	立会者
							判定	不良内容		
点検種別 機器点検・総合点検（設備等設置維持計画による点検）				年 月 日	年 月 日					

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。  
 2 判定欄は、正常の場合は「良」に、不良の場合は「不良」に○印を付し、不良内容欄にその内容を記入すること。  
 3 措置内容欄には、点検の要措置した内容を記入すること。





## 附 則

1 この告示は、公布の日から施行する。ただし、「日本工業規格」を「日本産業規格」に改める部分は、平成三十一年七月一日から施行する。

2 この告示による改正後の消防法施行規則第三十一条の六第一項及び第三項の規定に基づく消防用設備等又は特殊消防用設備等の種類及び点検内容に応じて行う点検の期間、点検の方法並びに点検の結果についての報告書の様式別記様式第一から第三までに規定する様式は、前項の規定にかかわらず、平成三十一年九月三十日までの間は、なお従前の例によることができる。